

江戸川区 中小企業景況調査

2025(令和7)年4月～6月期



江戸川区全景



江戸川区産業経済部経営支援課調査計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター

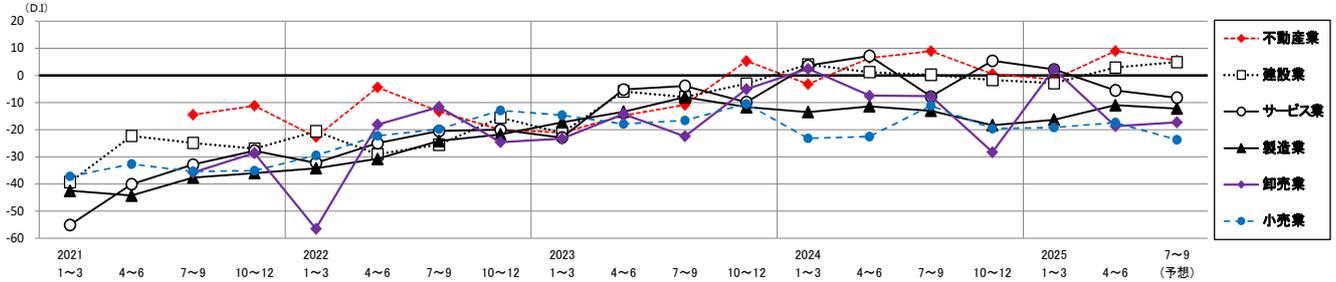
江戸川区内の中小企業の景況（2025年4月～6月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

業況判断DIは前期（-10.2）から1.2ポイント改善し-9.0となった。

～不動産業、建設業が持ち直してプラスに転じ、製造業も大幅に改善したが、卸売業とサービス業が後退し、水面下に大きく落込んだ。～

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I.)



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-9.0（前期-10.2）と前期より1.2ポイント改善した。

業種別にみると、建設業と不動産業が大きく持ち直してプラスに転じ、製造業でも水面下ながら大幅に改善したが、卸売業とサービス業で大幅に後退し水面下に大きく落込んだ。

来期は、小売業とサービス業で下降を強め、不動産業が後退するが、建設業で好感度が幾分増すと見ている。

	前期	今期	対前期	来期予想	対今期
製造業	-16.3	-11.0	5.3	-12.2	-1.2
卸売業	2.3	-18.7	-21.0	-17.3	1.4
小売業	-19.2	-17.4	1.8	-23.7	-6.3
サービス業	2.2	-5.5	-7.7	-8.2	-2.7
建設業	-2.9	2.9	5.8	4.9	2.0
不動産業	-1.5	9.0	10.5	5.5	-3.5
総合	-10.2	-9.0	1.2	-10.7	-1.7

※前期(2025年1～3月) 来期(2025年7～9月)

<製造業>

業況は悪化傾向が多少弱まった。売上額は多少改善したが、受注残と収益はともに前期並の減少・減益幅で推移した。価格面では、販売価格と原材料価格は上昇が若干強まった。

来期の業況は今期同様の悪化幅が続くと予想しており、売上額、受注残、収益も今期並の減少・減益幅で推移すると見ている。

<卸売業>

業況は再びマイナスに極端に転じた。売上額は増加から減少に大きく転じたが、収益は持ち直して減少が一服した。価格面では、販売価格は上昇が大幅に弱まり、仕入価格は上昇傾向をかなり強めた。

来期の業況は今期並の悪化水準が続くと予想している。売上額は大幅に持ち直し減少に歯止めが掛かるが、収益は再び減少傾向を大きく強めると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の悪化幅で推移した。売上額と収益も前期並の減少・減益が続いた。価格面では、販売価格は前期並の上昇幅で推移したが、仕入価格は若干上昇が強まった。

来期の業況は悪化傾向がかなり強まると予想しており、売上額と収益は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。

<サービス業>

業況は大きく後退し水面下に落込み、売上額も増勢が一服し、収益は減益傾向を強めた。価格面では、料金価格は上昇幅がやや拡大し、材料価格も多少上昇を強めた。

来期の業況は悪化幅が幾分拡大すると見えており、売上額と収益も減少・減益傾向が多少強まると予想している。

<建設業>

業況は持ち直してわずかにプラスに転じた。売上額は水面下ながら大幅に持ち直し、収益は多少改善し、施工高と受注残は改善が進み水面下を脱した。価格面では、請負価格は上昇傾向を大幅に強め、材料価格もさらに上昇し厳しさが増した。

来期の業況は好感度が幾分増すと見ている。売上額は減少から増加に転じるが、受注残と施工高は増勢が一服すると予想している。収益は今期並の減少幅で推移すると見ている。

<不動産業>

業況は再び持ち直して好感度が出た。売上額も大幅に改善し増加に転じ、収益も大幅に改善し減少に歯止めが掛かった。価格面では、販売価格と仕入価格は上昇傾向を大幅に強めた。

来期の業況は好感度が幾分後退すると見えており、売上額は極端に悪化し水面下に大きく落込むと見えており、収益も悪化傾向を大幅に強めると予想している。

製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△18.3→△16.3→△11.0）は悪化傾向が多少弱まった。

売上額（△12.4→△13.2→△9.1）は多少改善したが、受注残（△12.5→△12.2→△10.9）と収益（△17.2→△14.3→△14.0）はともに前期並の減少・減益幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（△12.2予想）は今期同様の悪化幅が続くと予想しており、売上額（△11.0予想）、受注残（△11.3予想）、収益（△12.7予想）も今期並の減少・減益幅で推移すると見ている。

（２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（7.1→10.9→15.2）と原材料価格（29.1→29.7→34.6）は上昇が若干強まった。原材料在庫数量（△0.7→△1.0→△3.0）はわずかに不足感が現れた。

来期の見通しについて、販売価格（11.1予想）は幾分上昇が弱まり、原材料価格（28.4予想）も上昇傾向がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（△2.4予想）は不足が解消され適正範囲になると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△11.5→△7.5→△10.3）は窮屈感が多少増したが、借入難易度（△5.7→△9.2→△5.0）は厳しさが幾分緩和した。

設備投資を「実施した」企業（12.5%→16.3%→15.2%）は前期から1.1ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（△8.8予想）は今期同様の窮屈感が続くと予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（△8.5→△10.0→△7.9）は減少傾向が若干弱まり、人手（△10.1→△9.2→△7.9）は不足感が多少弱まった。

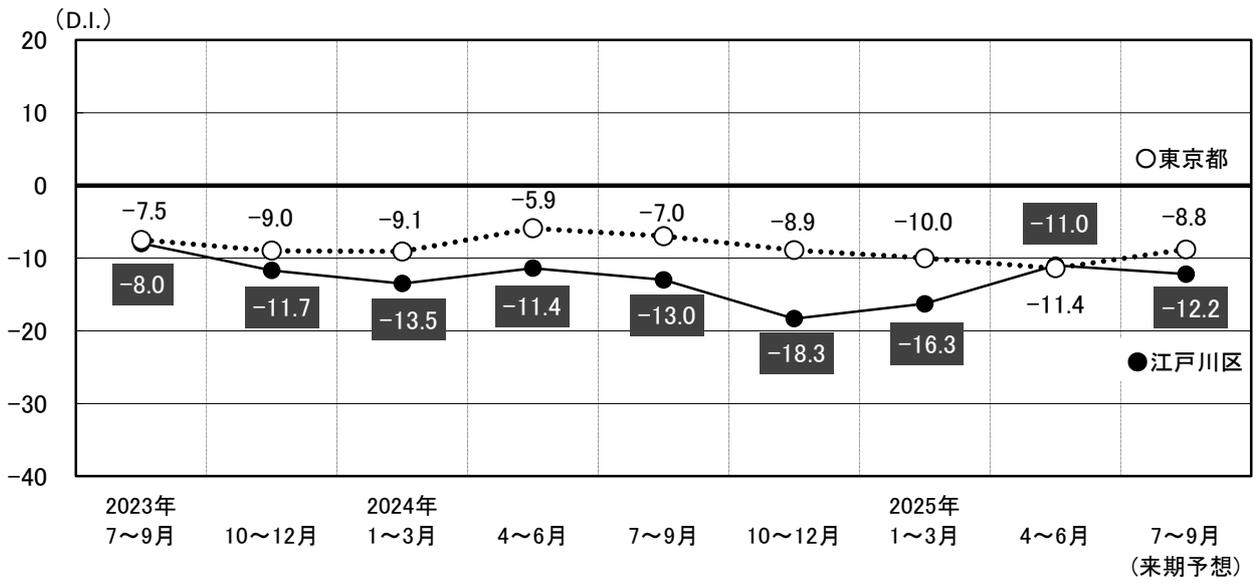
来期の見通しについて、残業時間（△3.2予想）は減少が弱まり、人手（△7.2予想）は今期並の不足感で推移すると予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

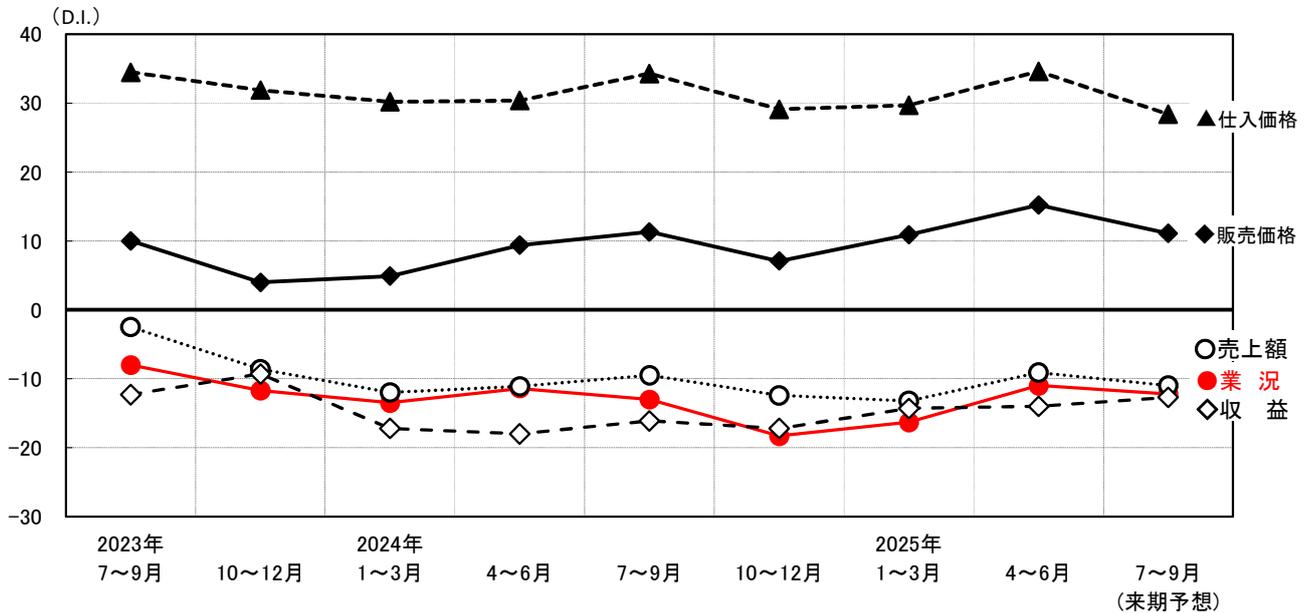
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」と「原材料高」（各33.3%）がともに最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（15.9%）、「利幅の縮小」（14.3%）、「人手不足」（11.9%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（50.0%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（40.5%）、「人材を確保する」（16.7%）、「情報力を強化する」（11.1%）、「機械化を推進する」（7.9%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

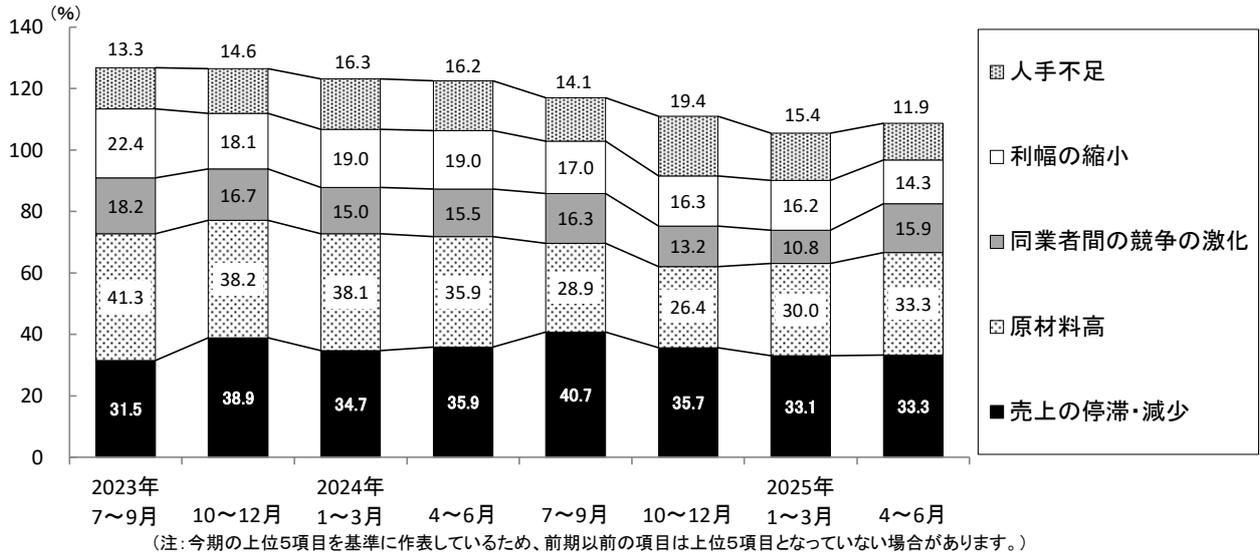


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



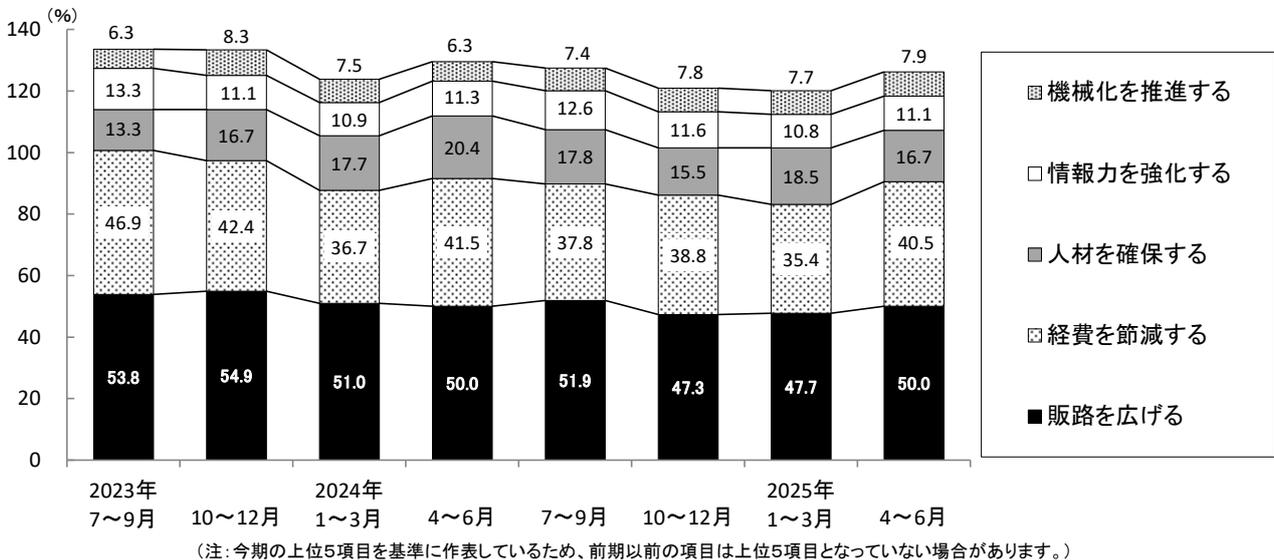
【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
売上の停滞・減少	40.7%	売上の停滞・減少	35.7%	売上の停滞・減少	33.1%	売上の停滞・減少	33.3%
原材料高	28.9%	原材料高	26.4%	原材料高	30.0%	原材料高	
利幅の縮小	17.0%	人手不足	19.4%	利幅の縮小	16.2%	同業者間の競争の激化	15.9%
同業者間の競争の激化	16.3%	利幅の縮小	16.3%	人手不足	15.4%	利幅の縮小	14.3%
人手不足	14.1%	同業者間の競争の激化	13.2%	同業者間の競争の激化	10.8%	人手不足	11.9%



【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
販路を広げる	51.9%	販路を広げる	47.3%	販路を広げる	47.7%	販路を広げる	50.0%
経費を節減する	37.8%	経費を節減する	38.8%	経費を節減する	35.4%	経費を節減する	40.5%
人材を確保する	17.8%	人材を確保する	15.5%	人材を確保する	18.5%	人材を確保する	16.7%
情報力を強化する	12.6%	情報力を強化する	11.6%	情報力を強化する	10.8%	情報力を強化する	11.1%
機械化を推進する	7.4%	機械化を推進する 新製品・技術を開発する	7.8%	新製品・技術を開発する	9.2%	機械化を推進する	7.9%



製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 食料品

業況（ $\Delta 12.3 \rightarrow \Delta 9.9 \rightarrow \Delta 20.5$ ）は再び悪化傾向が大幅に強まった。売上額（ $\Delta 7.0 \rightarrow \Delta 21.6 \rightarrow \Delta 21.9$ ）は前期並の悪化幅が続き、受注残（ $\Delta 13.8 \rightarrow \Delta 19.8 \rightarrow \Delta 29.4$ ）は悪化幅が大きく拡大し、収益（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 23.6 \rightarrow \Delta 15.8$ ）はかなり改善した。

販売価格（ $6.4 \rightarrow 15.9 \rightarrow 11.1$ ）は上昇が多少弱まり、原材料価格（ $28.7 \rightarrow 29.4 \rightarrow 41.4$ ）は上昇幅が大きく拡大した。原材料在庫数量（ $\Delta 12.1 \rightarrow \Delta 19.7 \rightarrow \Delta 11.3$ ）は不足感がかなり緩和した。

資金繰り（ $\Delta 15.8 \rightarrow \Delta 10.9 \rightarrow \Delta 15.0$ ）は窮屈感がやや増したが、借入難易度（ $12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow 12.5$ ）は再び容易な状況となった。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 20.7$ 予想）は今期並の悪化傾向が続き、売上額（ $\Delta 20.6$ 予想）と収益（ $\Delta 15.3$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移するが、受注残（ $\Delta 16.6$ 予想）は減少が大幅に改善すると見ている。販売価格（ 22.2 予想）は再び大きく上昇し、原材料価格（ 26.3 予想）は上昇傾向が大幅に弱まると見ている。原材料在庫数量（ $\Delta 12.8$ 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 23.5 \rightarrow \Delta 10.4 \rightarrow \Delta 7.0$ ）は多少持ち直した。売上額（ $\Delta 14.5 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow \Delta 4.1$ ）は減少がやや強まり、受注残（ $\Delta 9.3 \rightarrow 2.0 \rightarrow \Delta 10.1$ ）は後退し減少に大きく転じたが、収益（ $\Delta 19.3 \rightarrow \Delta 10.5 \rightarrow \Delta 6.8$ ）は幾分改善した。

販売価格（ $12.1 \rightarrow 21.9 \rightarrow 27.7$ ）は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格（ $36.9 \rightarrow 52.1 \rightarrow 40.8$ ）は上昇が大幅に弱まった。原材料在庫数量（ $8.4 \rightarrow 9.2 \rightarrow \Delta 1.4$ ）は過剰が解消され適正水準となった。

資金繰り（ $\Delta 13.4 \rightarrow \Delta 5.2 \rightarrow \Delta 12.1$ ）は窮屈感がかなり増したが、借入難易度（ $\Delta 4.7 \rightarrow \Delta 10.0 \rightarrow \Delta 5.0$ ）は厳しさが和らいだ。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 3.4$ 予想）は悪化傾向が多少弱まると予想している。売上額（ $\Delta 2.2$ 予想）、受注残（ $\Delta 4.7$ 予想）、収益（ $\Delta 2.3$ 予想）はともに減少・減益幅が縮小すると見込んでいる。販売価格（ 20.9 予想）は上昇がかなり弱まり、原材料価格（ 40.3 予想）は今期並の厳しさが続くと予想している。原材料在庫数量（ 2.4 予想）は過剰感がわずかに現れると見ている。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 9.5 \rightarrow \Delta 11.6 \rightarrow \Delta 2.4$ ）は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額（ $\Delta 13.1 \rightarrow \Delta 4.9 \rightarrow \Delta 1.7$ ）は多少改善し、受注残（ $\Delta 13.2 \rightarrow \Delta 3.6 \rightarrow 2.2$ ）も減少から増加に転じたが、収益（ $\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 5.2 \rightarrow \Delta 10.4$ ）は減少・減益幅が拡大した。

販売価格（ $6.2 \rightarrow 5.0 \rightarrow 11.6$ ）と原材料価格（ $34.4 \rightarrow 28.6 \rightarrow 37.3$ ）は上昇傾向がかなり強まった。原材料在庫数量（ $\Delta 1.3 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow \Delta 9.1$ ）は不足感が大きく現れた。

資金繰り（ $\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 17.3$ ）は窮屈感が大幅に強まったが、借入難易度（ $4.7 \rightarrow \Delta 10.0 \rightarrow 5.0$ ）は厳しい状況から容易な状況に大きく転じた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 4.1$ 予想）は今期並の減少が続くと見ている。売上額（ $\Delta 7.8$ 予想）は大幅に減少し、受注残（ $\Delta 8.5$ 予想）は増加から減少に大きく落込み、収益（ $\Delta 11.4$ 予想）は今期同様の減少・減益幅で推移すると予想している。販売価格（ 0.9 予想）は上昇が一服し、原材料価格（ 35.1 予想）は厳しい状況ながら上昇が幾分弱まると見ている。原材料在庫数量（ $\Delta 10.6$ 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 19.0 \rightarrow \Delta 20.8 \rightarrow \Delta 34.8$ ）は悪化が更に大きく強まった。売上額（ $\Delta 6.9 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 28.7$ ）、受注残（ $\Delta 8.5 \rightarrow \Delta 14.6 \rightarrow \Delta 28.1$ ）、収益（ $0.5 \rightarrow \Delta 9.0 \rightarrow \Delta 27.5$ ）は減少・減益幅が大幅に拡大した。

販売価格（ $6.8 \rightarrow 10.1 \rightarrow 11.0$ ）は前期並の上昇幅で推移し、原材料価格（ $19.3 \rightarrow 19.7 \rightarrow 31.8$ ）は更に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $6.5 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow 0.1$ ）は前期同様に適正範囲が保たれた。

資金繰り（ $\Delta 5.3 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 16.2$ ）は窮屈感が更に強まり、借入難易度（ $\Delta 6.3 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 18.8$ ）は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 23.2$ 予想）は水面下ながら大幅に持ち直すとは見ており、売上額（ $\Delta 18.5$ 予想）、受注残（ $\Delta 14.3$ 予想）、収益（ $\Delta 19.5$ 予想）も減少・減益が大きく改善すると見ている。販売価格（ 12.8 予想）は今期並の上昇で推移し、原材料価格（ 20.0 予想）は上昇がかなり弱まると見ている。原材料在庫数量（ 0.2 予想）は引続き適正範囲が保たれると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 ($\Delta 31.0 \rightarrow \Delta 17.5 \rightarrow \Delta 7.7$) は水面下ながら大幅に持ち直し、売上額 ($\Delta 6.8 \rightarrow \Delta 10.1 \rightarrow 4.9$) と受注残 ($\Delta 9.8 \rightarrow \Delta 9.6 \rightarrow 0.7$) は大きく改善しプラスに転じ、収益 ($\Delta 12.7 \rightarrow \Delta 13.2 \rightarrow \Delta 1.7$) も減益傾向に歯止めが掛かった。

販売価格 ($0.9 \rightarrow 3.0 \rightarrow 2.3$) は横這いで推移し、原材料価格 ($23.1 \rightarrow 28.7 \rightarrow 26.1$) は上昇幅がわずかに縮小した。原材料在庫数量 ($\Delta 3.4 \rightarrow \Delta 2.1 \rightarrow \Delta 0.1$) は品薄感が弱まり適正水準となった。

資金繰り ($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 2.8 \rightarrow \Delta 2.1$) と借入難易度 ($\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 9.1$) は前期同様の状況で推移した。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 12.8$ 予想) は悪化傾向が多少強まり、売上額 ($\Delta 9.8$ 予想) と受注残 ($\Delta 14.9$ 予想) は大幅に後退し再び水面下に落ち込むと予想している。収益 ($\Delta 3.4$ 予想) は今期並の減益幅で推移すると見ている。販売価格 ($\Delta 10.8$ 予想) は上昇から下降に転じて厳しくなるが、原材料価格 (6.2 予想) は上昇が極端に弱まり落ち着きを見せ、原材料在庫数量 (1.8 予想) は引続き適正範囲が保たれると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 ($\Delta 30.8 \rightarrow \Delta 17.1 \rightarrow \Delta 18.4$) は前期並の悪化幅で推移したが、売上額 ($\Delta 27.2 \rightarrow \Delta 10.3 \rightarrow 3.5$) は大幅に持ち直して増加に転じた。受注残 ($\Delta 30.1 \rightarrow \Delta 17.0 \rightarrow \Delta 10.9$) は水面下ながら大幅に改善し、収益 ($\Delta 43.8 \rightarrow \Delta 22.9 \rightarrow \Delta 18.5$) も減少・減益幅が縮小した。

販売価格 ($7.7 \rightarrow 24.0 \rightarrow 28.2$) は上昇がやや強まり、原材料価格 ($25.9 \rightarrow 32.4 \rightarrow 30.3$) は厳しさが続くものの上昇がわずかに弱まった。原材料在庫数量 ($\Delta 11.5 \rightarrow \Delta 9.0 \rightarrow \Delta 8.3$) は前期並の不足感で推移した。

資金繰り ($\Delta 29.2 \rightarrow \Delta 11.5 \rightarrow \Delta 12.3$) は前期同様の窮屈感が続いたが、借入難易度 ($\Delta 30.0 \rightarrow \Delta 30.0 \rightarrow \Delta 9.1$) は厳しい状況ながら大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 28.4$ 予想) は悪化傾向がかなり強まると予想している。受注残 ($\Delta 18.6$ 予想) と収益 ($\Delta 26.6$ 予想) は減少・減益幅が大きく拡大し、売上額 ($\Delta 8.4$ 予想) は大きく後退して水面下に落ち込むと見ている。販売価格 (20.9 予想) と原材料価格 (26.2 予想) は上昇がかなり弱まると見込んでおり、原材料在庫数量 ($\Delta 3.8$ 予想) は不足感が緩和すると予想している。

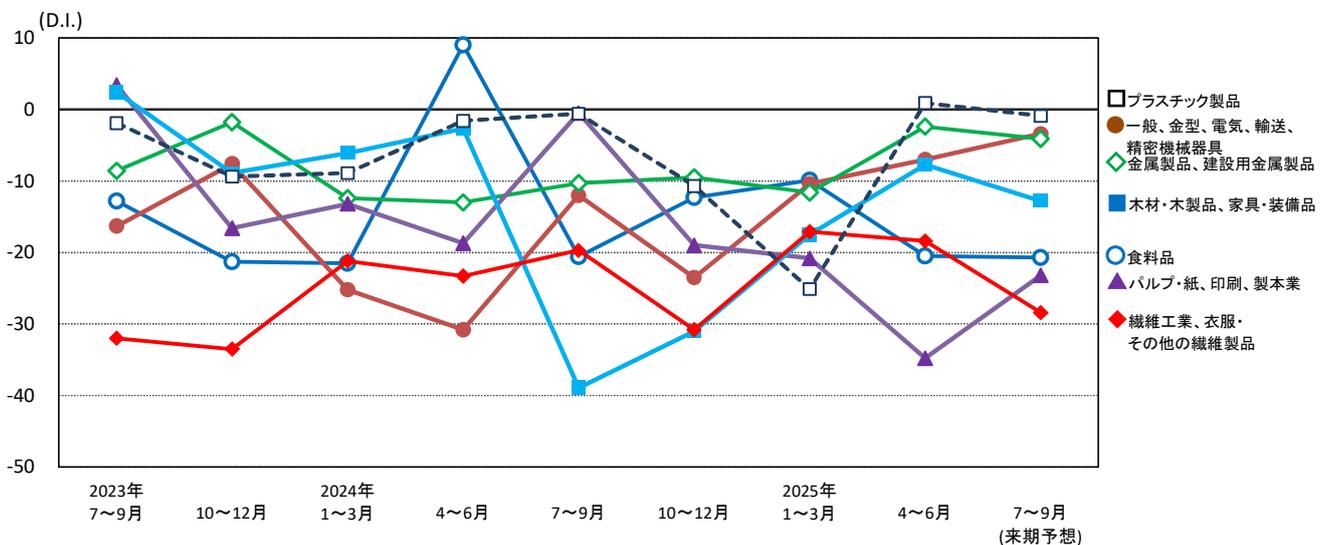
⑦ プラスチック製品

業況 ($\Delta 10.7 \rightarrow \Delta 25.1 \rightarrow 0.9$) は極端に持ち直してわずかにプラスに転じた。売上額 ($\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 13.1 \rightarrow \Delta 12.4$) は前期並の減少が続いたが、受注残 ($\Delta 15.3 \rightarrow \Delta 13.4 \rightarrow \Delta 11.3$) と収益 ($\Delta 18.5 \rightarrow \Delta 17.8 \rightarrow \Delta 13.8$) は減少・減益幅が縮小した。

販売価格 ($8.8 \rightarrow 16.2 \rightarrow 10.8$) は上昇が弱まり、原材料価格 ($44.3 \rightarrow 29.0 \rightarrow 31.4$) はわずかに上昇を強めた。原材料在庫数量 ($5.2 \rightarrow 5.1 \rightarrow 6.7$) は前期並の過剰感が続いた。

資金繰り ($\Delta 10.2 \rightarrow \Delta 2.4 \rightarrow 3.3$) は窮屈感を脱したが、借入難易度 ($\Delta 15.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 8.3$) は再び厳しい状況となった。

来期の見通しは、業況 ($\Delta 0.9$ 予想) はわずかに水面下に落ち込み、売上額 ($\Delta 14.5$ 予想) と受注残 ($\Delta 14.9$ 予想) も減少傾向を多少強めると予想している。収益 ($\Delta 19.5$ 予想) は悪化傾向をかなり強めると見込んでいる。販売価格 (10.7 予想) と原材料価格 (31.3 予想) は今期並の水準で推移し、原材料在庫数量 (4.5 予想) は過剰感が幾分緩和されると予想している。



卸 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 28.3 \rightarrow 2.3 \rightarrow \Delta 18.7$ ）は再びマイナスに極端に転じた。

売上額（ $\Delta 8.6 \rightarrow 3.1 \rightarrow \Delta 3.8$ ）は増加から減少に大きく転じたが、収益（ $\Delta 12.9 \rightarrow \Delta 3.8 \rightarrow \Delta 0.6$ ）は持ち直して減少が一服した。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 17.3$ 予想）は今期並の悪化水準が続くと予想している。売上額（ 0.1 予想）は大幅に持ち直し減少に歯止めが掛かるが、収益（ $\Delta 14.2$ 予想）は再び減少傾向を大きく強めると見ている。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $34.1 \rightarrow 27.9 \rightarrow 10.9$ ）は上昇が大幅に弱まり、仕入価格（ $35.6 \rightarrow 25.6 \rightarrow 32.2$ ）は上昇傾向をかなり強めた。

在庫数量（ $9.2 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow \Delta 8.5$ ）は不足感が大きく現れた。

来期の見通しについて、販売価格（ 8.3 予想）はわずかに上昇が弱まり、仕入価格（ 21.0 予想）も上昇傾向が大幅に弱まると見ている。在庫数量（ $\Delta 10.3$ 予想）は今期並の不足感が続くと予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow \Delta 2.9$ ）は窮屈感が緩和され、借入難易度（ $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 6.7$ ）は容易な状況となった。

設備投資を「実施した」企業（ $30.8\% \rightarrow 20.0\% \rightarrow 0.0\%$ ）は前期から 20.0 ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 1.8$ 予想）は今期同様変わらず推移すると予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（ $\Delta 6.7 \rightarrow \Delta 6.2 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は減少傾向が強まり、人手（ $\Delta 40.0 \rightarrow \Delta 26.7 \rightarrow \Delta 29.4$ ）は不足感を若干強めた。

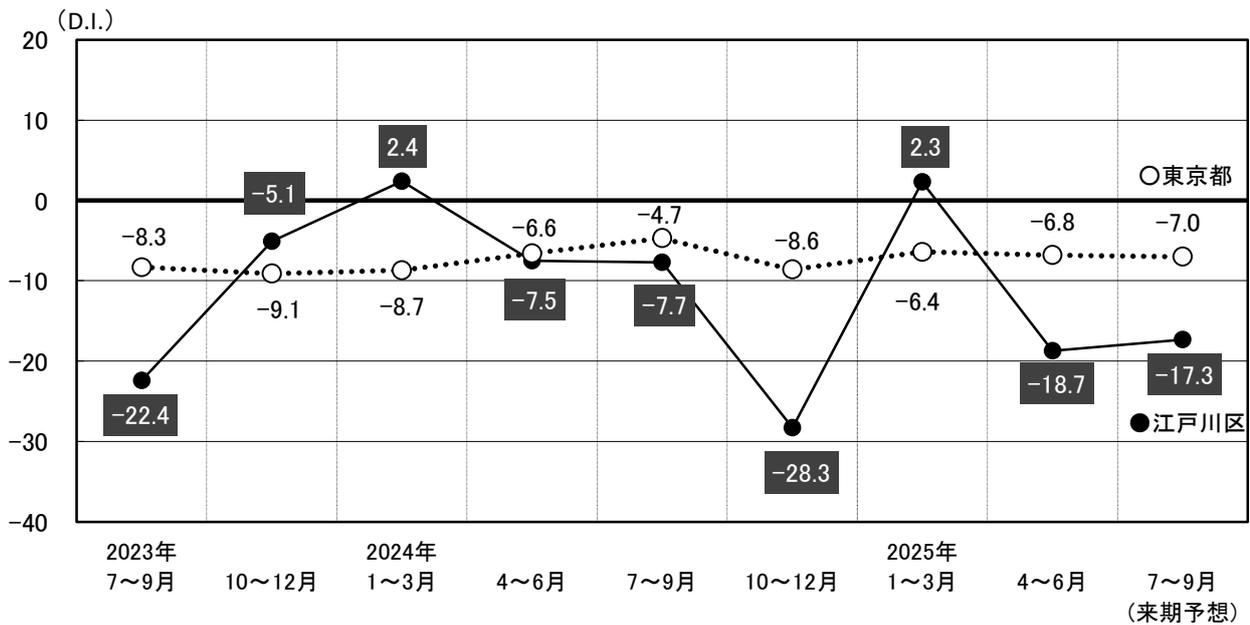
来期の見通しについて、残業時間（ $\Delta 22.2$ 予想）は減少がさらに強まり、人手（ $\Delta 35.3$ 予想）も不足感が増すと予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

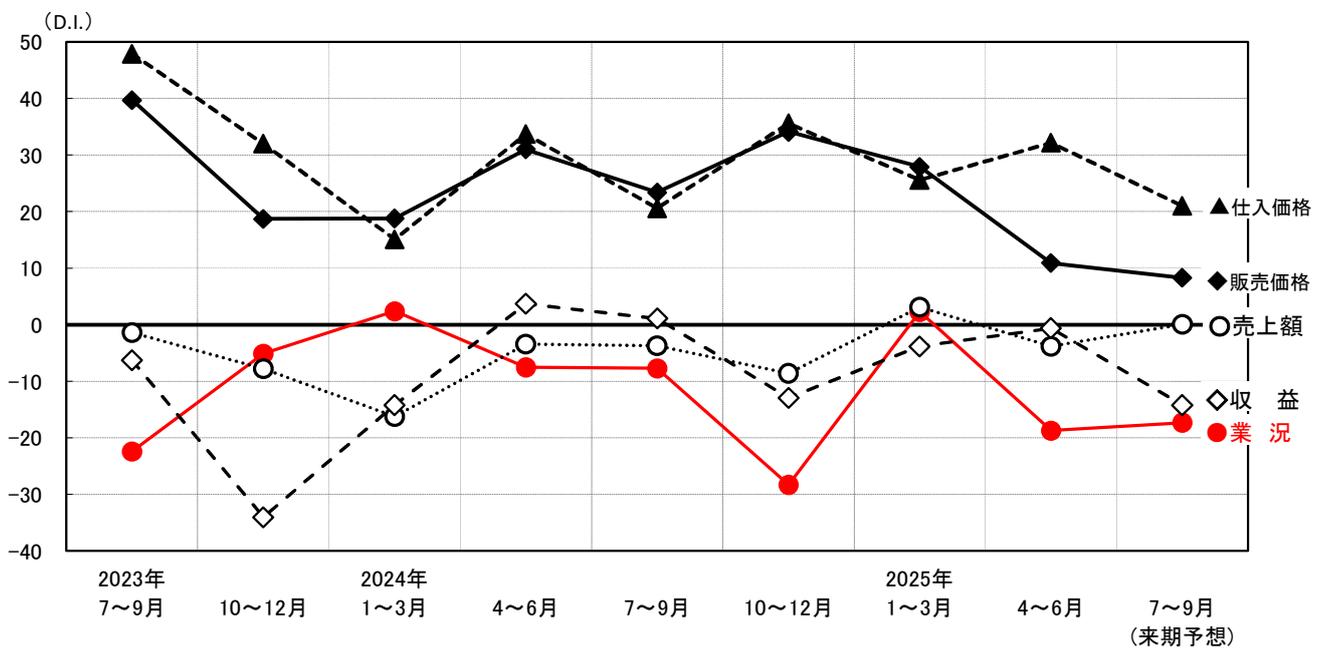
経営上の問題点は、「人手不足」（ 38.9% ）が今期は最多となった。以下、「売上の停滞・減少」（ 33.3% ）、「取引先の減少」（ 22.2% ）、「人件費の増加」（ 16.7% ）、「仕入先からの値上げ要請」と「利幅の縮小」、「販売商品の不足」（各 11.1% ）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（ 38.9% ）が今期も最多となった。以下、「情報力を強化する」と「人材を確保する」（各 27.8% ）、「経費を節減する」（ 22.2% ）、「品揃えを充実する」（ 16.7% ）の順であった。

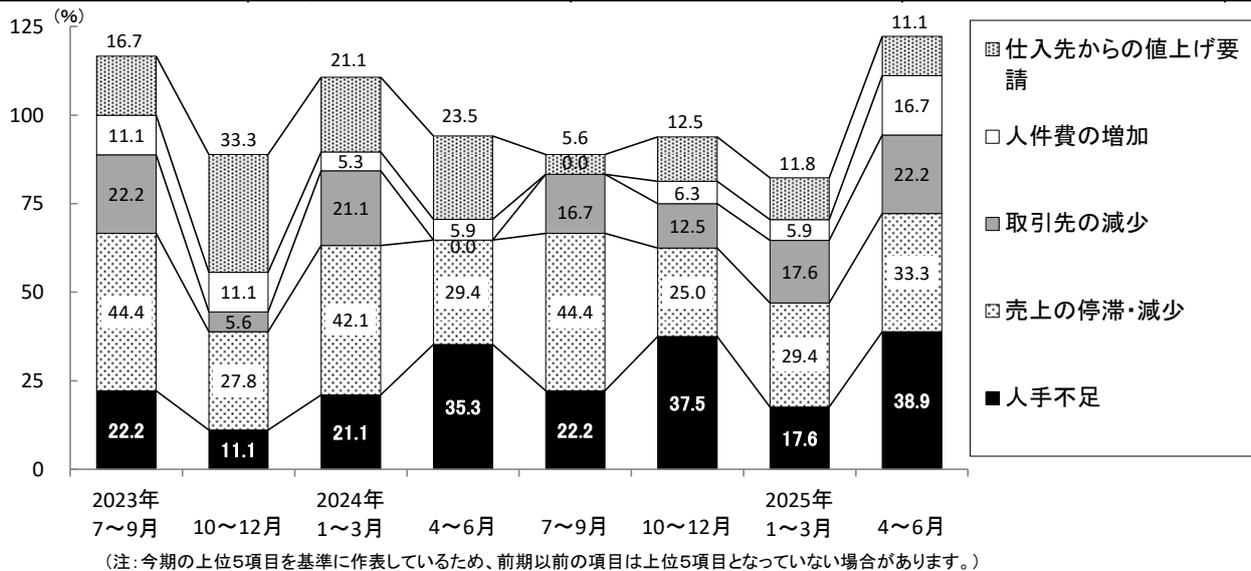
【卸売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



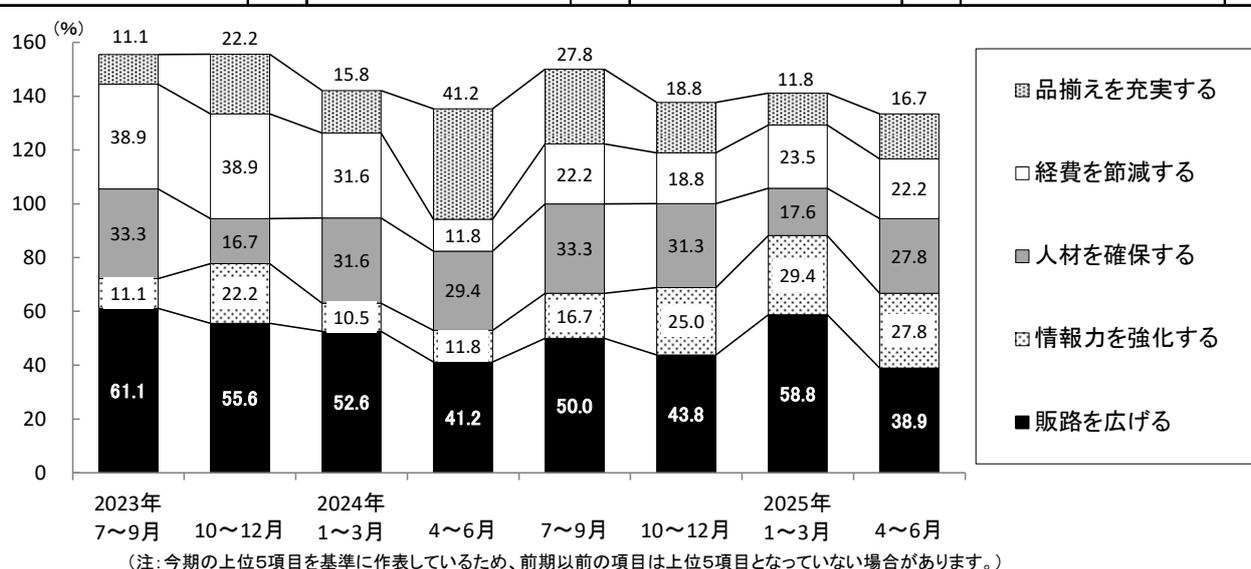
【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【卸売業】		経営上の問題点				(複数回答)		
2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期		
売上の停滞・減少	44.4%	人手不足	37.5%	売上の停滞・減少	29.4%	人手不足	38.9%	
人手不足	22.2%	売上の停滞・減少	25.0%	人手不足	17.6%	売上の停滞・減少	33.3%	
同業者間の競争の激化	16.7%	取引先の減少	12.5%	取引先の減少		取引先の減少	22.2%	
取引先の減少		仕入先からの値上げ要請		同業者間の競争の激化		人件費の増加	16.7%	
販売商品の不足 為替レートの変動	11.1%	同業者間の競争の激化／為替レートの変動／合理化の不足／利幅の縮小／小口注文・多頻度配送の増加／人件費の増加／人件費以外の経費の増加／天候の不順／販売商品の不足		6.3%	仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	11.8%	仕入先からの値上げ要請 利幅の縮小 販売商品の不足	11.1%



【卸売業】		重点経営施策				(複数回答)	
2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
販路を広げる	50.0%	販路を広げる	43.8%	販路を広げる	58.8%	販路を広げる	38.9%
人材を確保する	33.3%	人材を確保する	31.3%	情報力を強化する	29.4%	情報力を強化する	27.8%
品揃えを充実する	27.8%	情報力を強化する	25.0%	経費を節減する	23.5%	人材を確保する	
経費を節減する	22.2%	品揃えを充実する	18.8%	人材を確保する	17.6%	経費を節減する	22.2%
情報力を強化する	16.7%	経費を節減する 新しい事業を始める		品揃えを充実する 新しい事業を始める	11.8%	品揃えを充実する	16.7%



小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 19.6 \rightarrow \Delta 19.2 \rightarrow \Delta 17.4$ ）は前期同様の悪化幅で推移した。

売上額（ $\Delta 17.0 \rightarrow \Delta 13.6 \rightarrow \Delta 13.0$ ）と収益（ $\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 16.9 \rightarrow \Delta 17.9$ ）も前期並の減少・減益が続いた。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 23.7$ 予想）は悪化傾向がかなり強まると予想しており、売上額（ $\Delta 12.5$ 予想）と収益（ $\Delta 16.2$ 予想）は今期並の減少・減益幅で推移すると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $13.1 \rightarrow 18.5 \rightarrow 20.2$ ）は前期並の上昇幅で推移したが、仕入価格（ $21.1 \rightarrow 25.5 \rightarrow 29.7$ ）は若干上昇が強まった。

在庫数量（ $\Delta 1.8 \rightarrow \Delta 2.9 \rightarrow 3.5$ ）は品薄から過剰に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（ 12.2 予想）と仕入価格（ 19.7 予想）はかなり上昇傾向が弱まると見ている。在庫数量（ 1.6 予想）は過剰感がなくなり適正範囲になると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 15.2 \rightarrow \Delta 10.6 \rightarrow \Delta 19.1$ ）は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度（ $\Delta 15.1 \rightarrow \Delta 9.3 \rightarrow \Delta 11.3$ ）も厳しさがわずかに増した。

設備投資を「実施した」企業（ $11.1\% \rightarrow 9.8\% \rightarrow 10.2\%$ ）は前期から0.4ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 15.5$ 予想）は窮屈感が多少弱まると予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（ $\Delta 9.5 \rightarrow \Delta 9.8 \rightarrow 0.0$ ）は減少傾向がなくなり落ち着いた。人手（ $\Delta 8.1 \rightarrow \Delta 11.6 \rightarrow \Delta 8.5$ ）は不足が若干弱まった。

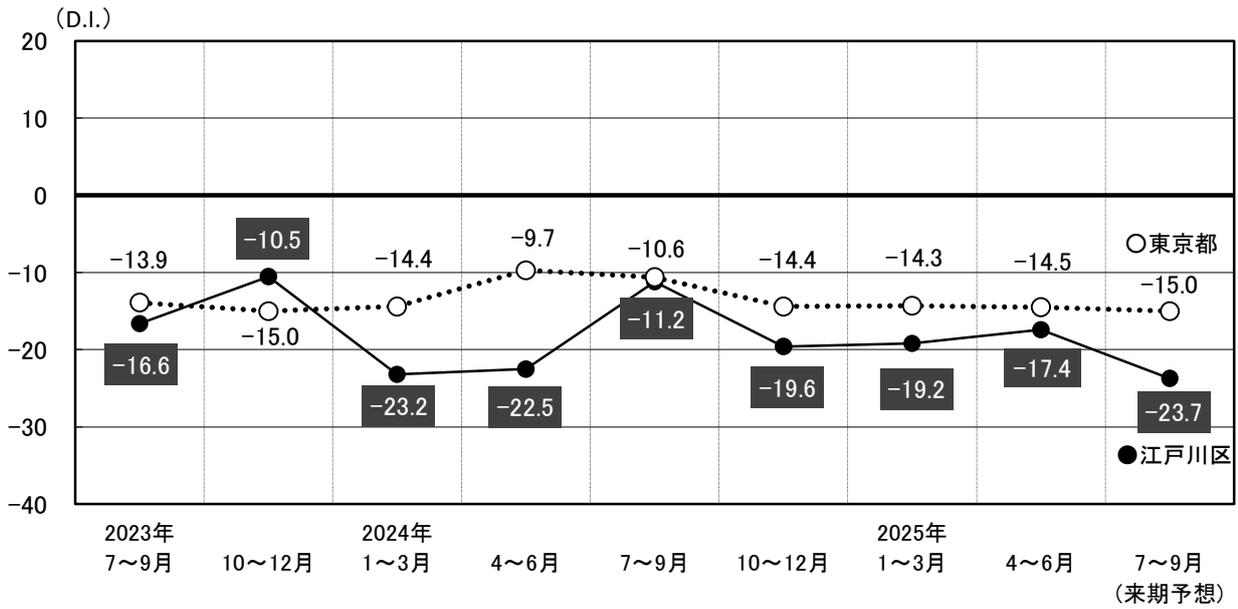
来期の見通しについて、残業時間（ 0.0 予想）は今期同様に落ち着いて推移し、人手（ $\Delta 5.2$ 予想）は今期に続いて不足感が弱まると予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

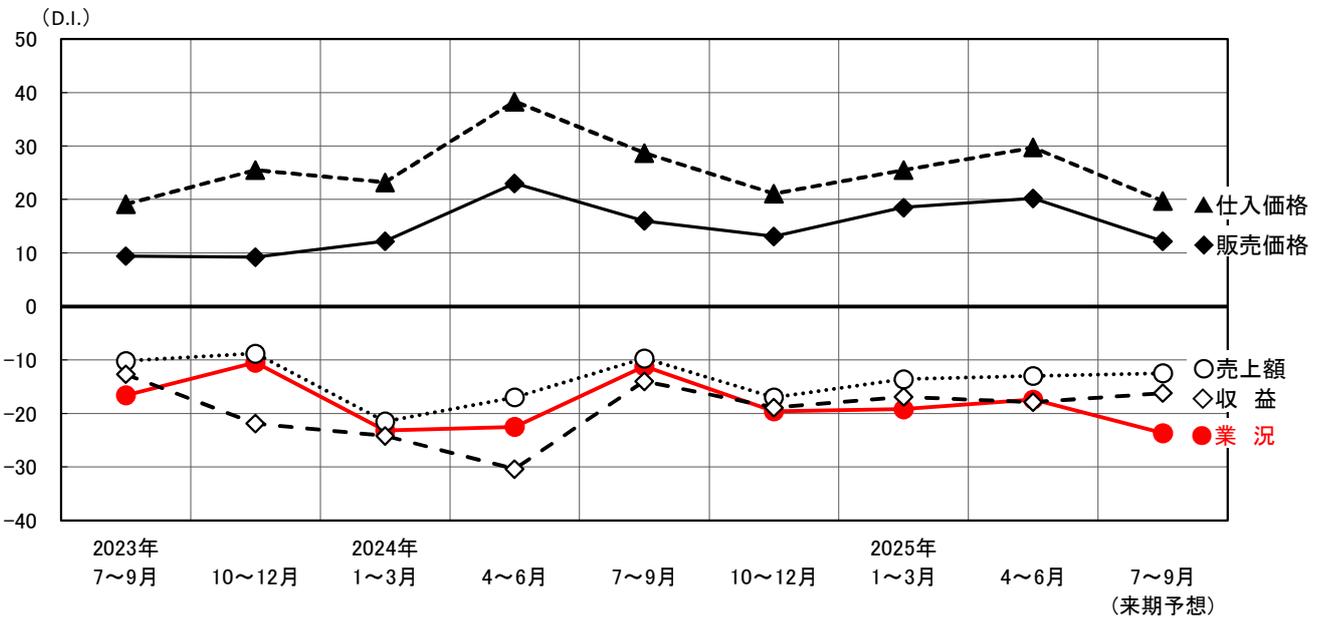
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（37.7%）が今期も最多となった。以下、「仕入先からの値上げ要請」（16.4%）、「人件費の増加」（13.1%）、「大型店との競争の激化」、「利幅の縮小」（各11.5%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（44.3%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（14.8%）、「宣伝・広告を強化する」と「売れ筋商品を取り扱う」（各11.5%）、「人材を確保する」（8.2%）の順であった。

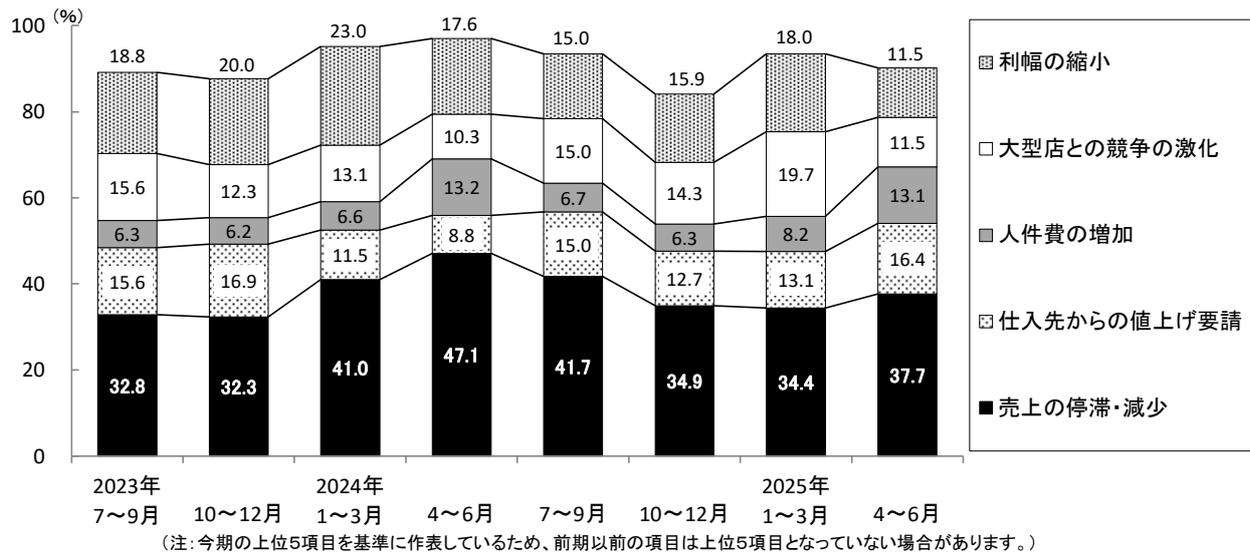
【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



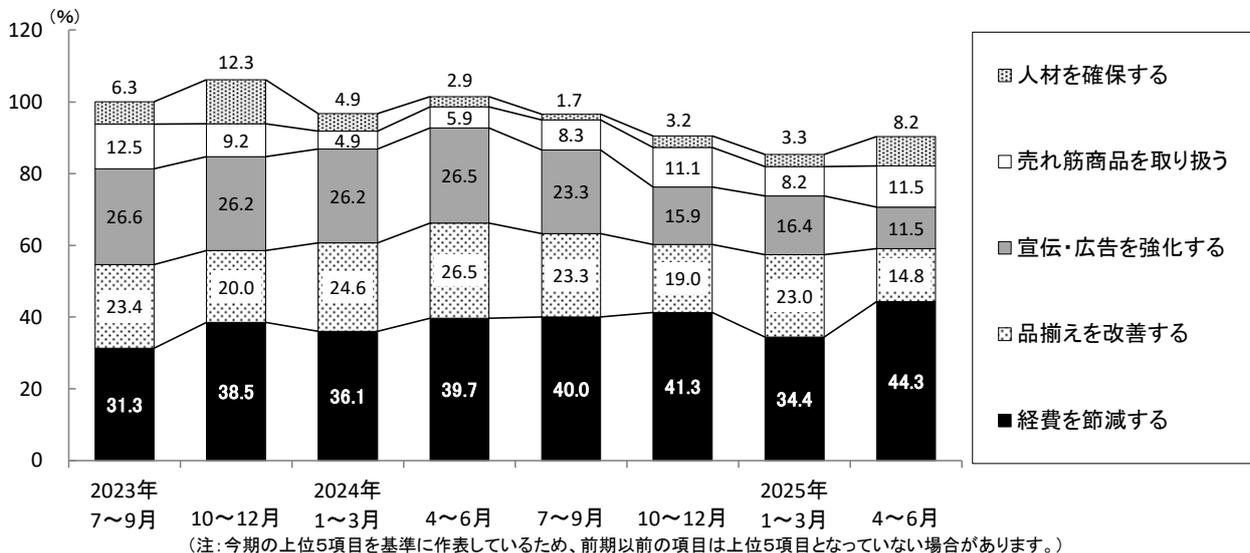
【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【小売業】		経営上の問題点				(複数回答)	
2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
売上の停滞・減少	41.7%	売上の停滞・減少	34.9%	売上の停滞・減少	34.4%	売上の停滞・減少	37.7%
利幅の縮小	15.0%	利幅の縮小	15.9%	大型店との競争の激化	19.7%	仕入先からの値上げ要請	16.4%
		大型店との競争の激化	14.3%	利幅の縮小	18.0%	人件費の増加	13.1%
仕入先からの値上げ要請		12.7%	仕入先からの値上げ要請	13.1%	大型店との競争の激化	11.5%	
取引先の減少		11.1%	取引先の減少	9.8%	利幅の縮小		
同業者間の競争の激化							
大型店との競争の激化							
仕入先からの値上げ要請							



【小売業】		重点経営施策				(複数回答)	
2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
経費を節減する	40.0%	経費を節減する	41.3%	経費を節減する	34.4%	経費を節減する	44.3%
宣伝・広告を強化する	23.3%	品揃えを改善する	19.0%	品揃えを改善する	23.0%	品揃えを改善する	14.8%
		宣伝・広告を強化する	15.9%	宣伝・広告を強化する	16.4%	宣伝・広告を強化する	11.5%
仕入先を開拓・選別する	11.7%	仕入先を開拓・選別する	12.7%	仕入先を開拓・選別する	8.2%	売れ筋商品を取り扱う	
商店街事業を活性化させる 売れ筋商品を取り扱う	8.3%	売れ筋商品を取り扱う	11.1%	売れ筋商品を取り扱う			人材を確保する



小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内の今期D.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△17.1→△25.9→△28.2）は悪化傾向が若干強まり、売上額（△15.2→△28.9→△28.9）と収益（△24.1→△30.7→△30.7）は前期並の減少・減益幅で推移した。

販売価格（5.5→△2.1→△6.1）は下降をやや強め、仕入価格（10.1→3.1→6.1）は上昇をわずかに強めた。在庫数量（△7.1→△3.6→△0.1）は不足感が解消され適正範囲となった。

資金繰り（△13.9→△27.2→△28.8）は前期同様の厳しい状況が続き、借入難易度（0.0→0.0→△14.3）も苦しい状況となった。

来期の見通しは、業況（△3.8 予想）は水面下ながら極端に持ち直すと予想しており、売上額（△5.1 予想）と収益（△7.5 予想）も減少・減益幅が極端に縮小すると見ている。販売価格（△7.5 予想）は今期並の下降水準が続くが、仕入価格（△7.2 予想）は上昇から下降に転じて良好感が出ると予想している。在庫数量（△4.7 予想）は再び不足感が現れると見ている。

② 飲食料品

業況（△28.0→△27.3→△24.4）は悪化幅がわずかに縮小したが、売上額（△12.4→△11.2→△16.9）と収益（△19.5→△18.5→△22.5）は減少・減益傾向が多少強まった。

販売価格（33.7→40.1→37.8）は上昇が多少弱まり、仕入価格（44.2→43.1→47.0）はさらに上昇を強めた。在庫数量（5.6→△8.3→△0.3）は不足が解消し適正範囲となった。

資金繰り（△21.1→△7.8→△28.2）は極端に窮屈感を強めたが、借入難易度（△21.0→△22.2→△14.2）は厳しさが大幅に和らいだ。

来期の見通しは、業況（△34.4 予想）は悪化幅が大きく拡大すると予想しているが、売上額（△8.8 予想）は減少ながら大幅に改善する見ている。収益（△21.9 予想）は今期並の水準で推移すると予想している。販売価格（29.6 予想）は上昇が大幅に弱まり、仕入価格（43.2 予想）も上昇傾向が多少弱まると予想しており、在庫数量（△6.7 予想）は再び不足感が現れると見ている。

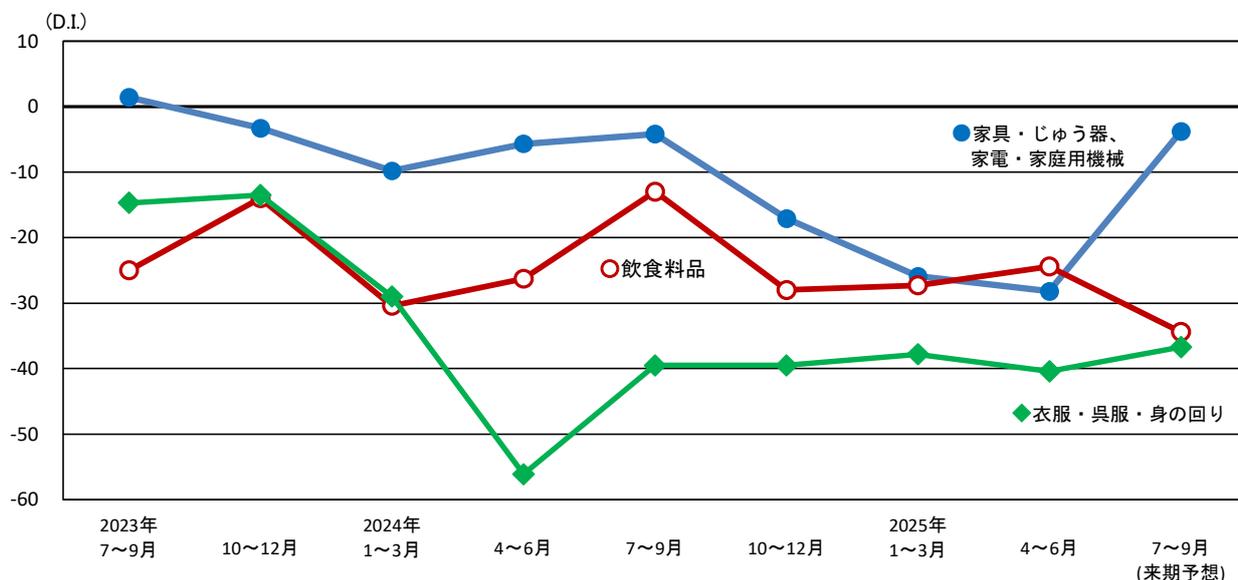
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△39.5→△37.8→△40.4）は厳しさがやや増したが、売上額（△39.3→△20.2→△17.3）と収益（△39.9→△20.2→△18.4）は減少・減益傾向が多少弱まった。

販売価格（△19.8→△23.4→△0.7）は下降傾向が非常に大きく改善したが、仕入価格（0.3→△3.4→17.8）は下降から上昇に極端に転じて厳しい状況となった。在庫数量（△2.4→1.8→33.7）は極端に積み増した。

資金繰り（△39.3→△19.9→△17.9）は窮屈感がわずかに緩和したが、借入難易度（△50.0→△66.7→△66.7）は深刻な状況が続いた。

来期の見通しは、業況（△36.7 予想）は厳しさが幾分和らぐと見ており、売上額（△13.6 予想）と収益（△14.6 予想）も多少改善すると予想している。販売価格（△1.7 予想）は今期並の落ち着いた水準で推移し、仕入価格（15.5 予想）も上昇がわずかに弱まると予想している。在庫数量（32.5 予想）は今期同様の荷もたれ感が続くとして予想している。



サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（5.4→2.2→△5.5）は大きく後退し水面下に落込み、売上額（11.4→6.1→△0.1）も増勢が一服し、収益（2.9→△2.4→△6.5）は減益傾向を強めた。

来期の見通しについて、業況（△8.2予想）は悪化幅が幾分拡大すると見ており、売上額（△5.5予想）と収益（△9.7予想）も減少・減益傾向が多少強まると予想している。

（２）料金、材料価格

料金価格（17.0→19.9→24.1）は上昇幅がやや拡大し、材料価格（34.7→34.7→39.4）も多少上昇を強めた。

来期の見通しについて、料金価格（14.5予想）は上昇幅が大きく縮小し、材料価格（35.2予想）は上昇傾向が多少弱まると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（△6.7→△4.1→△7.6）は窮屈感が多少増し、借入難易度（5.7→2.7→△5.2）も容易な状況から厳しい状況となった。

設備投資を「実施した」企業（25.0%→21.7%→26.7%）は、前期から5.0ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（△4.3予想）は窮屈感が多少緩和すると予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（△6.7→△17.0→△15.3）は前期並の減少傾向が続き、人手（△22.7→△25.0→△28.9）は不足感がさらに強まった。

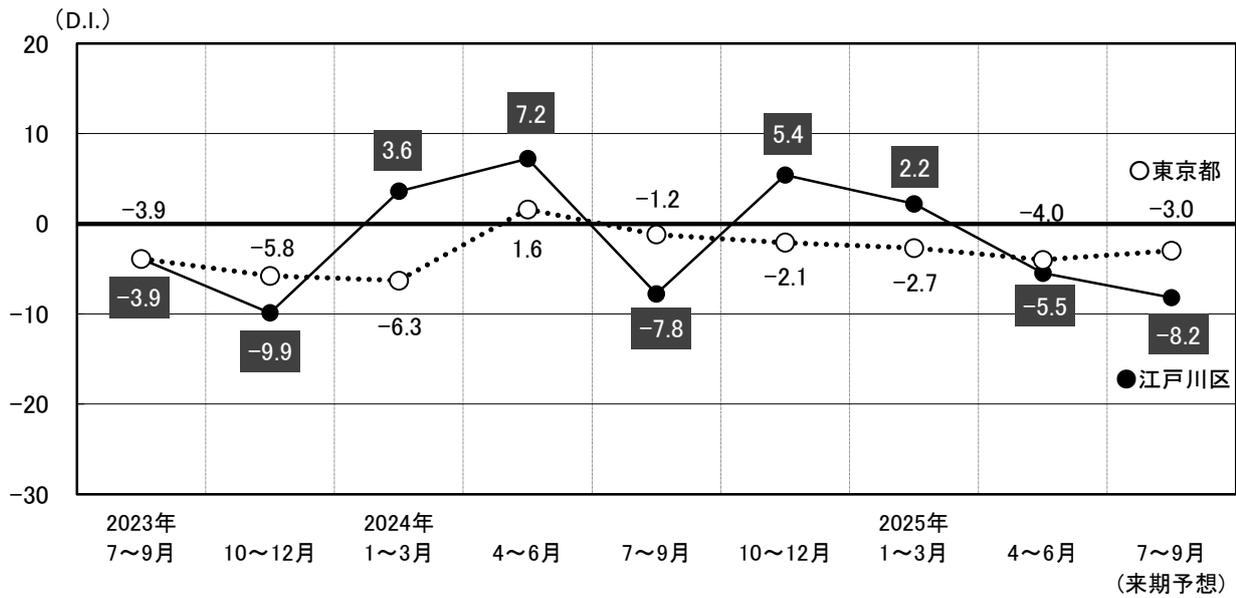
来期の見通しについて、残業時間（△15.2予想）は今期並の減少傾向で推移し、人手（△22.2予想）は不足感がかなり緩和すると予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

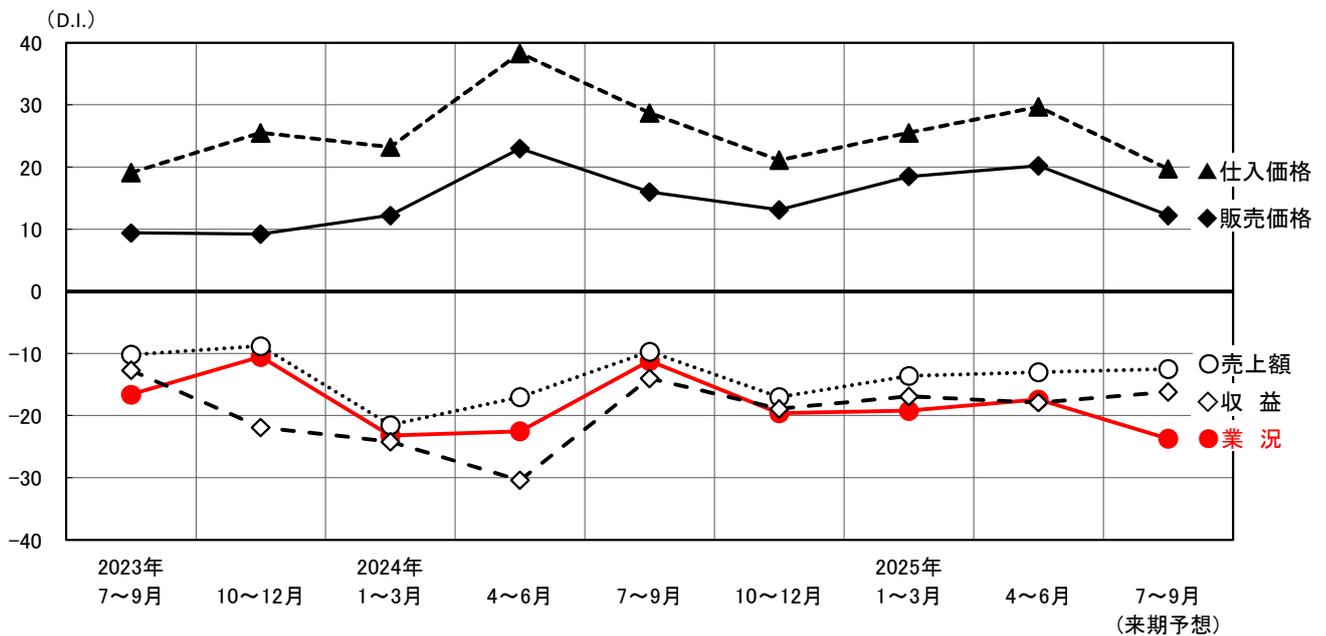
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（30.4%）が今期も最多となった。以下、「人手不足」と「売上の停滞・減少」（各26.1%）、「同業者間の競争の激化」（15.2%）、「利幅の縮小」（13.0%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（37.0%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（28.3%）、「人材を確保する」（26.1%）、「宣伝・広告を強化する」（15.2%）、「技術力を強化する」（8.7%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

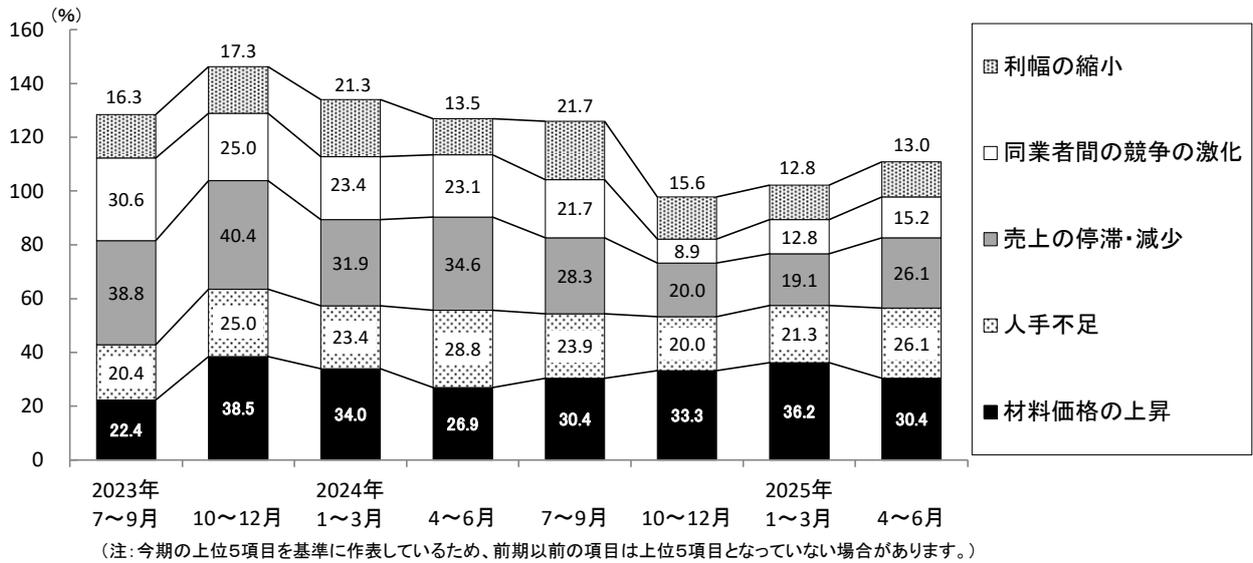


【サービス業】 売上額・収益・料金価格・材料価格の推移



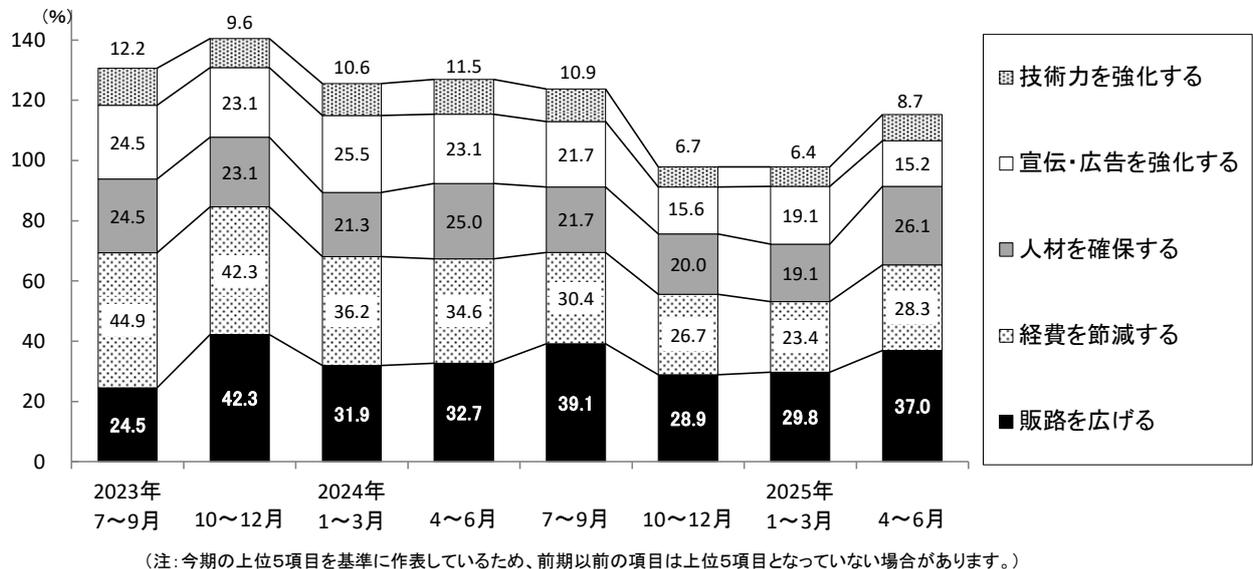
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期		2025年4~6月期	
材料価格の上昇	30.4%	材料価格の上昇	33.3%	材料価格の上昇	36.2%	材料価格の上昇	30.4%
売上の停滞・減少	28.3%	売上の停滞・減少	20.0%	人手不足	21.3%	人手不足	26.1%
人手不足	23.9%			人手不足	19.1%	売上の停滞・減少	
同業者間の競争の激化	21.7%	利幅の縮小	15.6%	利幅の縮小 同業者間の競争の激化 人件費の増加	12.8%	同業者間の競争の激化	15.2%
利幅の縮小		同業者間の競争の激化	8.9%			利幅の縮小	13.0%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年7~9月期		2024年10~12月期		2025年1~3月期		2025年4~6月期	
販路を広げる	39.1%	販路を広げる	28.9%	販路を広げる	29.8%	販路を広げる	37.0%
経費を節減する	30.4%	経費を節減する	26.7%	経費を節減する	23.4%	経費を節減する	28.3%
人材を確保する	21.7%	人材を確保する	20.0%	人材を確保する	19.1%	人材を確保する	26.1%
宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	15.6%	宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	15.2%
技術力を強化する 労働条件を改善する	10.9%	技術力を強化する 提携先を見つける	6.7%	技術力を強化する 提携先を見つける 教育訓練を強化する	6.4%	技術力を強化する	8.7%



建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 1.7 \rightarrow \Delta 2.9 \rightarrow 2.9$ ）は持ち直してわずかにプラスに転じた。

売上額（ $\Delta 6.3 \rightarrow \Delta 10.8 \rightarrow \Delta 4.1$ ）は水面下ながら大幅に持ち直し、収益（ $\Delta 6.8 \rightarrow \Delta 7.7 \rightarrow \Delta 4.8$ ）は多少改善し、施工高（ $\Delta 3.2 \rightarrow \Delta 6.9 \rightarrow 9.8$ ）と受注残（ $\Delta 2.4 \rightarrow \Delta 0.8 \rightarrow 4.5$ ）は改善が進み水面下を脱した。

来期の見通しについて、業況（4.9予想）は良好感が幾分増すと見ている。売上額（3.4予想）は減少から増加に転じるが、受注残（2.6予想）と施工高（7.5予想）は増勢が一服すると予想している。収益（ $\Delta 6.0$ 予想）は今期並の減少幅で推移すると見ている。

（２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $7.7 \rightarrow 2.6 \rightarrow 15.6$ ）は上昇傾向を大幅に強め、材料価格（ $44.0 \rightarrow 45.8 \rightarrow 51.4$ ）もさらに上昇し厳しさが増した。

在庫数量（ $1.6 \rightarrow \Delta 0.3 \rightarrow 2.8$ ）はわずかに過剰感が現れた。

来期の見通しについて、請負価格（2.1予想）と材料価格（42.4予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、在庫数量（0.7予想）は過剰感が解消し適正範囲になると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り（ $\Delta 9.3 \rightarrow 4.2 \rightarrow 7.4$ ）は容易さが多少増したが、借入難易度（ $\Delta 7.9 \rightarrow \Delta 8.1 \rightarrow \Delta 11.9$ ）は厳しさが幾分強まった。

設備投資を「実施した」企業（ $31.1\% \rightarrow 31.7\% \rightarrow 21.7\%$ ）は前期から10.0ポイント減少した。

来期の見通しについて、資金繰り（0.2予想）は容易さが大幅に後退すると予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（ $\Delta 11.2 \rightarrow \Delta 9.7 \rightarrow \Delta 4.3$ ）は前期に続いて減少傾向が進み、人手（ $\Delta 24.5 \rightarrow \Delta 31.7 \rightarrow \Delta 32.6$ ）は前期同様の不足感が続いた。

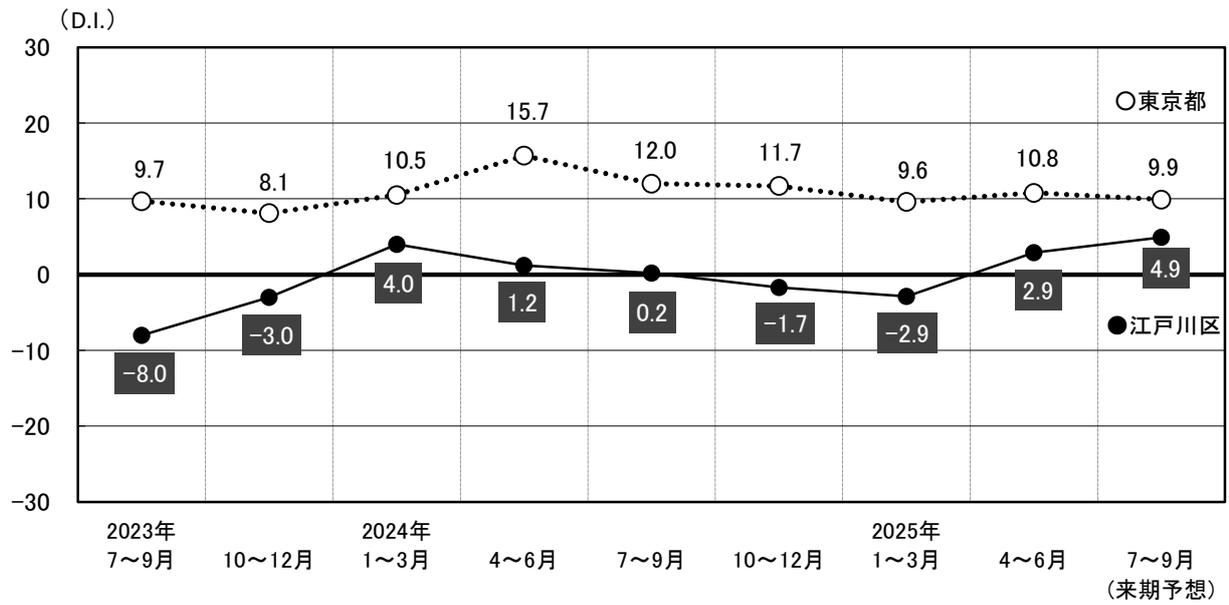
来期の見通しについて、残業時間（ $\Delta 2.2$ 予想）は減少が一服し、人手（ $\Delta 35.6$ 予想）は不足感が強まり厳しさが続くと予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

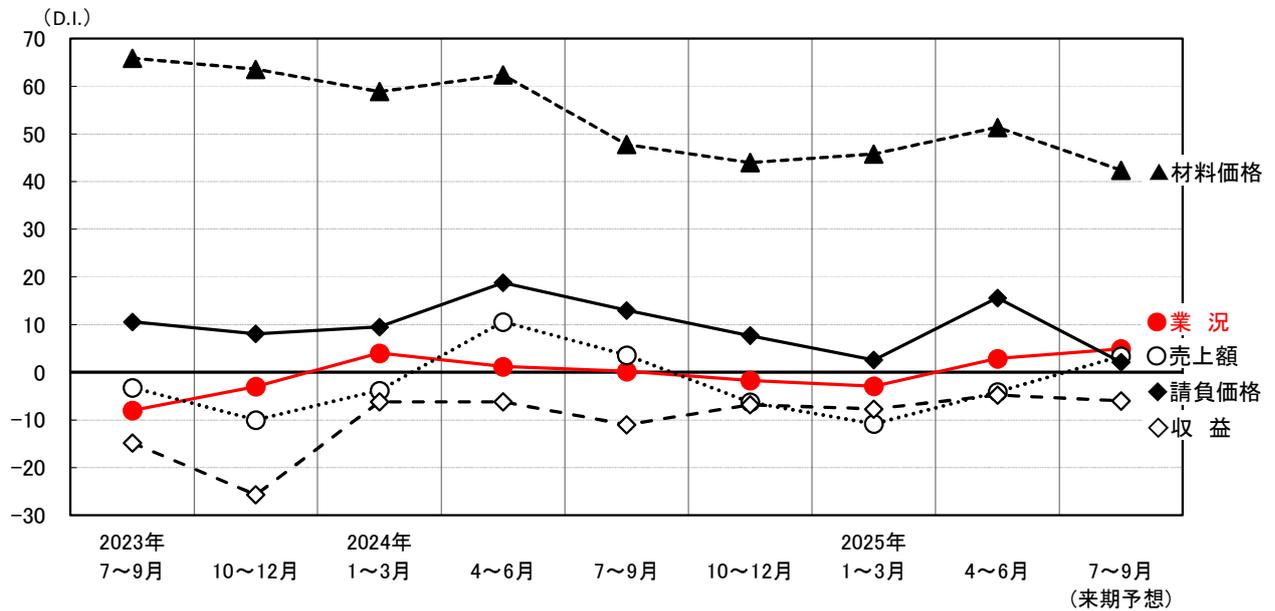
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」（43.5%）が今期も最多となった。以下、「人手不足」（39.1%）、「売上の停滞・減少」（30.4%）、「利幅の縮小」と「同業者間の競争の激化」（各19.6%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（43.5%）が今期は最多となった。以下、「経費を節減する」と「人材を確保する」（各41.3%）、「技術力を高める」と「情報力を強化する」（各26.1%）の順であった。

【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

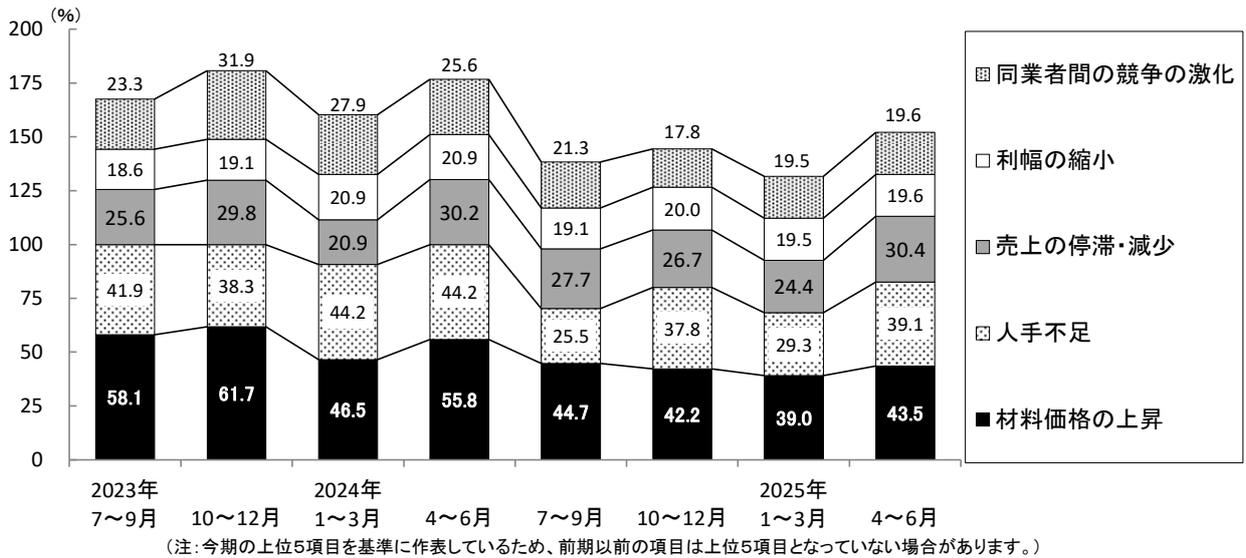


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



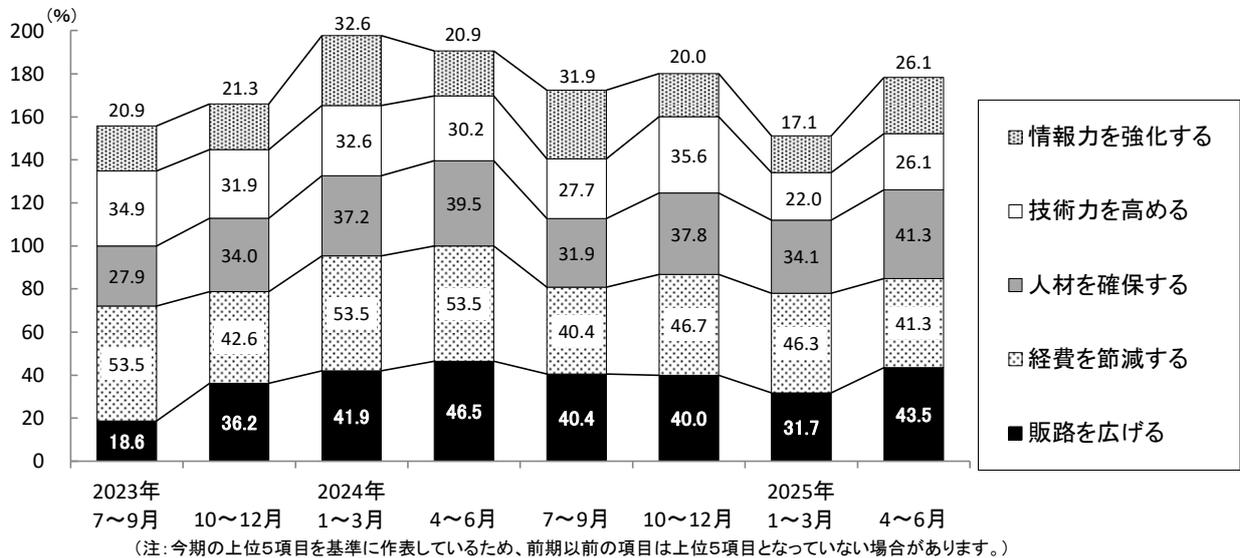
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
材料価格の上昇	44.7%	材料価格の上昇	42.2%	材料価格の上昇	39.0%	材料価格の上昇	43.5%
売上の停滞・減少	27.7%	人手不足	37.8%	人手不足	29.3%	人手不足	39.1%
人手不足	25.5%	売上の停滞・減少	26.7%	売上の停滞・減少	24.4%	売上の停滞・減少	30.4%
同業者間の競争の激化	21.3%	利幅の縮小	20.0%	利幅の縮小	19.5%	利幅の縮小	19.6%
利幅の縮小	19.1%	同業者間の競争の激化	17.8%	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
経費を節減する	40.4%	経費を節減する	46.7%	経費を節減する	46.3%	販路を広げる	43.5%
販路を広げる		販路を広げる	40.0%	人材を確保する	34.1%	経費を節減する	41.3%
人材を確保する	31.9%	人材を確保する	37.8%	販路を広げる	31.7%	人材を確保する	
情報力を強化する		技術力を高める	35.6%	技術力を高める	22.0%	技術力を高める	26.1%
技術力を高める	27.7%	情報力を強化する	20.0%	情報力を強化する	17.1%	情報力を強化する	



不 動 産 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

（１）業況、売上額、収益

業況（0.5→△1.5→9.0）は再び持ち直して良好感が出た。

売上額（3.0→△4.8→7.0）も大幅に改善し増加に転じ、収益（△10.2→△16.3→△0.4）も大幅に改善し減少に歯止めが掛かった。

来期の見通しについて、業況（5.5予想）は良好感が幾分後退すると見ており、売上額（△18.7予想）は極端に悪化し水面下に大きく落込むと見ており、収益（△16.6予想）も悪化傾向を大幅に強めると予想している。

（２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（12.1→16.2→34.1）と仕入価格（32.0→18.9→34.1）は上昇傾向を大幅に強めた。

在庫数量（11.2→2.5→△2.1）は過剰からわずかに品薄に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（27.1予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、仕入価格（30.7予想）も上昇が多少弱まると見ている。在庫数量（△3.8予想）は今期同様の品薄感で推移すると予想している。

（３）資金繰り、借入難易度

資金繰り（△8.2→△7.8→0.9）は窮屈感を脱したが、借入難易度（△5.0→△9.1→△9.1）は前期同様の厳しさが続いた。

来期の見通しについて、資金繰り（△2.2予想）は再び窮屈感が現れると予想している。

（４）残業時間、人手

残業時間（4.5→0.0→4.2）は再び増加傾向となり、人手（△9.1→△4.3→△4.2）は前期並の不足感で推移した。

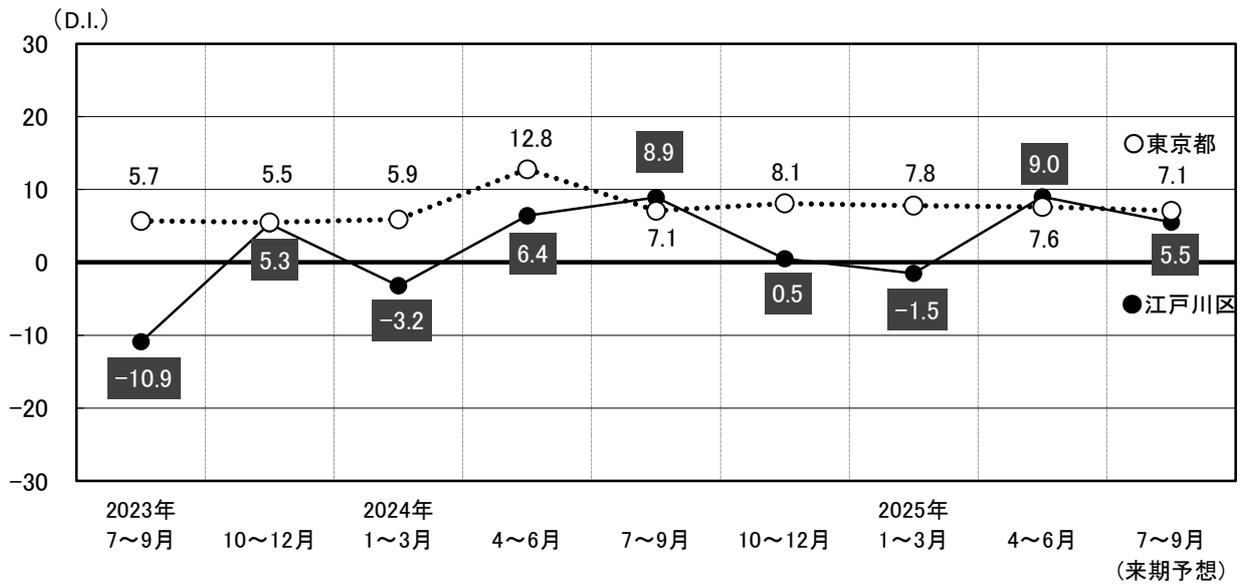
来期の見通しについて、残業時間（0.0予想）は再び増加傾向が解消され、人手（△4.2予想）は今期同様の不足感で推移すると予想している。

（５）経営上の問題点、重点経営施策

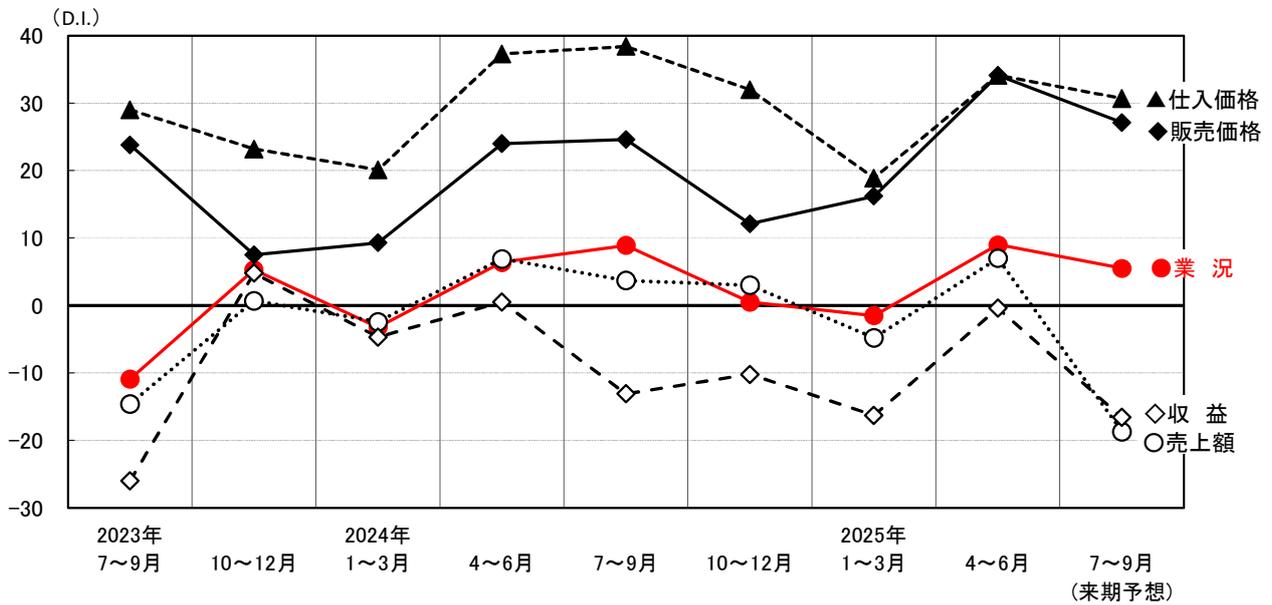
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」（29.2%）が単独で最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」、「大手企業との競争の激化」、「商品物件の不足」（各25.0%）、「利幅の縮小」（12.5%）の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」（45.8%）が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」と「販路を広げる」（各29.2%）、「経費を節減する」と「不動産の有効活用を図る」（各16.7%）の順であった。

【不動産業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

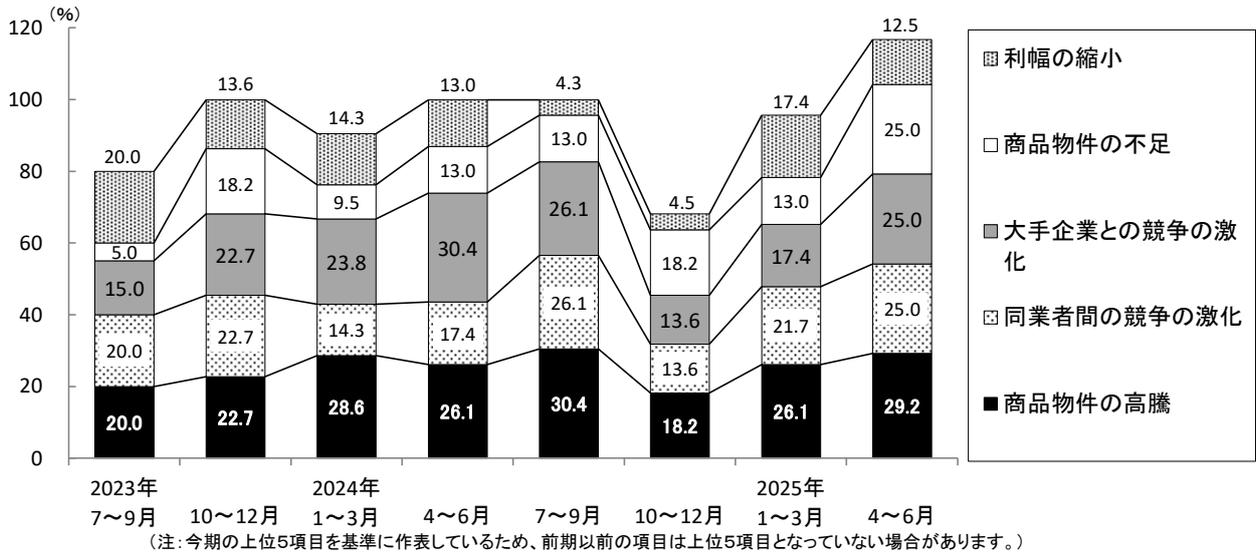


【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



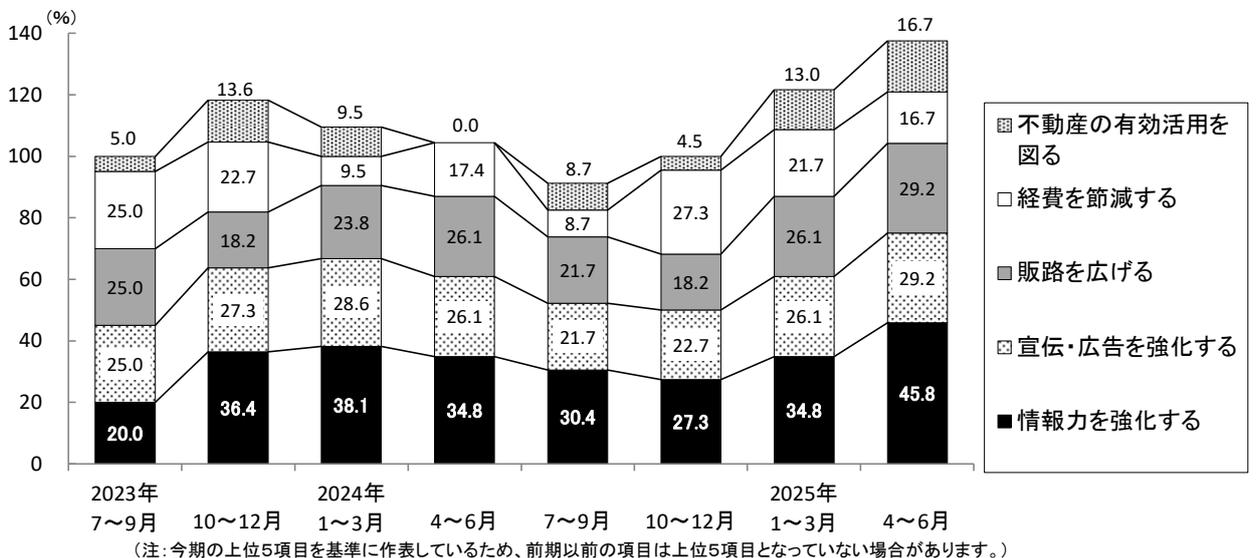
【不動産業】 経営上の問題点 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
商品物件の高騰	30.4%	商品物件の高騰		商品物件の高騰	26.1%	商品物件の高騰	29.2%
大手企業との競争の激化	26.1%	売上の停滞・減少	18.2%	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	25.0%
売上の停滞・減少		商品物件の不足		同業者間の競争の激化	21.7%	大手企業との競争の激化	
同業者間の競争の激化		大手企業との競争の激化	13.6%	大手企業との競争の激化	17.4%	商品物件の不足	
商品物件の不足	13.0%	同業者間の競争の激化		利幅の縮小		12.5%	



【不動産業】 重点経営施策 (複数回答)

2024年7～9月期		2024年10～12月期		2025年1～3月期		2025年4～6月期	
情報力を強化する	30.4%	情報力を強化する	27.3%	情報力を強化する	34.8%	情報力を強化する	45.8%
宣伝・広告を強化する	21.7%	経費を節減する		宣伝・広告を強化する	26.1%	宣伝・広告を強化する	29.2%
販路を広げる		宣伝・広告を強化する	22.7%	販路を広げる	販路を広げる		
新しい事業を始める		販路を広げる	18.2%	経費を節減する	21.7%	経費を節減する	16.7%
提携先を見つける	13.0%	新しい事業を始める	13.6%	提携先を見つける 不動産の有効活用を図る	13.0%	不動産の有効活用を図る	



江戸川区の企業倒産動向

（2025年4月～6月）

2025年4～6月期の江戸川区の倒産件数は、前期比54.5%増の17件（前期11件）、負債総額は前期比54.6%減の9億46百万円（前期20億82百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が5件で最も多く、次いで“卸売業”と“サービス業”がともに3件であった。負債総額も“建設業”が3億51百万円で最も多く、次いで“サービス業”（2億66百万円）であった。

江戸川区の業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2024年4～6月		前 期 2024年1～3月		今 期 2025年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製 造 業	1	10	1	130	0	0
卸 売 業	1	13	0	0	3	56
小 売 業	1	1,421	0	0	2	130
サ ー ビ ス 業	2	30	2	35	3	266
建 設 業	6	132	8	1,917	5	351
不 動 産 業	2	50	0	0	2	63
情報通信業・運輸業	0	0	0	0	0	0
宿泊業、飲食サービス業	1	27	0	0	0	0
そ の 他	1	50	0	0	2	80
合 計	15	1,733	11	2,082	17	946

東京都の企業倒産動向

（2025年4月～6月）

2025年4～6月期の東京都の倒産件数は、前期比8.7%増の450件（前期414件）、負債総額は前期比16.3%減の491億円（前期587億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が122件で前期に続いて最も多く、次いで“卸売業”が64件、“情報通信業・運輸業”が58件などであった。負債総額は“卸売業”が160億円で最も多く、以下“不動産業”が72億円、“サービス業”が67億円で続いた。

1. 概況

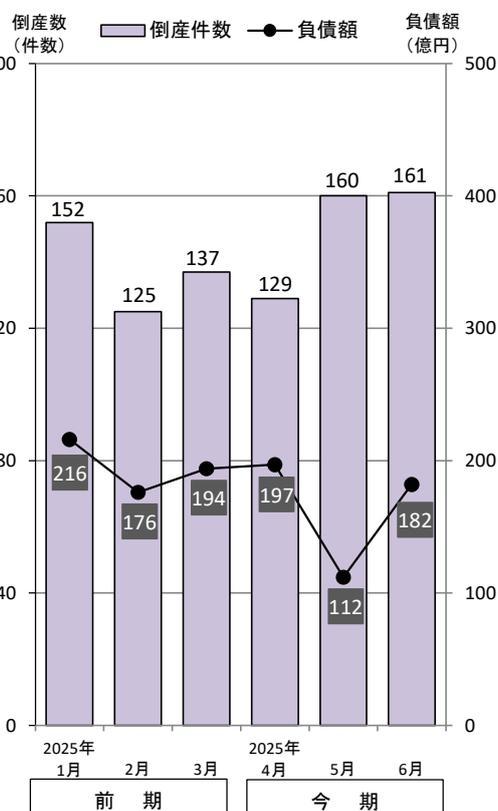
	(単位：件・百万円)				
	前年同期 2024年 4～6月	前 期 2025年 1～3月	今 期 2025年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
件 数	485	414	450	8.7%	-7.2%
負債総額	77,767	58,682	49,106	-16.3%	-36.9%

2. 原因別倒産動向

	(単位：件)				
	前年同期 2024年 4～6月	前 期 2025年 1～3月	今 期 2025年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
販 売 不 振	324	261	327	25.3%	0.9%
既往のしわよせ	54	48	43	-10.4%	-20.4%
売掛金等回収難	2	3	3	0.0%	50.0%
(不況型計)	380	312	393	26.0%	3.4%
放 漫 経 営	53	45	30	-33.3%	-43.4%
過 小 資 本	3	2	2	0.0%	-33.3%
他 社 倒 産 の 余 波	36	37	30	-18.9%	-16.7%
信 用 性 低 下	2	4	5	25.0%	150.0%
在 庫 状 態 悪 化	0	0	1	-	-
設 備 投 資 過 大	1	1	0	-100.0%	-100.0%
そ の 他	10	13	9	-30.8%	-10.0%
合 計	485	414	450	8.7%	-7.2%

3. 業種別倒産動向

	(単位：件・百万円)					
	前年同期 2024年4～6月		前 期 2024年1～3月		今 期 2025年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製 造 業	22	7,387	19	10,443	34	5,487
卸 売 業	94	9,951	66	14,222	64	15,972
小 売 業	43	11,545	32	2,142	36	2,217
サ ー ビ ス 業	118	12,611	90	11,669	122	6,672
建 設 業	54	6,052	45	4,514	56	3,879
不 動 産 業	19	2,861	22	3,006	22	7,242
情報通信業・運輸業	71	10,113	71	4,998	58	2,721
宿泊業、飲食サービス業	37	4,347	44	2,158	36	1,303
そ の 他	27	12,900	25	5,530	22	3,613
合 計	485	77,767	414	58,682	450	49,106



特別調査「5年後（2030年）以降を見据えた中長期的な経営について」

（2025年6月上旬調査）

注1. 以下に示す割合は区内の中小企業（全6業種＝321事業所）の回答を集計したものです。
 注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。
 注3. 選択肢の表記が『……』となっているものは、幾つかの選択肢を合わせた合計であり、各選択肢の合計実数値で再計算しているため、グラフに表記された値の単純合計値と異なる場合があります。

本調査結果の特徴	① 最低賃金が仮に1,500円になった場合の雇用・労働時間の削減、最低賃金引上げへの対応	【雇用・労働時間の削減】 ・「行わない見通し」 40.6% ・「行う見通し」 15.6% 【最低賃金引上げへの対応】 ・「特に対応は行わない」 34.6% ・「わからない」 21.3% ・「販売価格を引き上げる」 17.1%
	② 社会保険料負担（適用範囲や納付額の上昇）の増加見込みによる不安感・経営面への影響	【不安感】 ・「不安を感じている」 41.9% ・「不安を感じていない」 17.1% 【経営面への影響】 ・「特に影響はない」 28.6% ・「賃金引上げの妨げになる」 21.3% ・「わからない」 17.5%
	③ 人口減少や高齢化への対応 生産面・販売面	【生産面】 ・「現時点では考えていない」 55.1% ・「定年延長など高齢者の活躍推進」 17.7% 【販売面】 ・「現時点では考えていない」 59.8% ・「現在の市場で今の商品の販売を強化」 22.5%
	④ 5年後（2030年）を見据えた事業承継（経営者変更）の予定	【2030年までに経営者変更の予定】 ・『変更を予定』27.2%（うち「親族に承継」）17.3% ・『変更を予定せず』72.8%
	⑤ SDGs（2030年を目途とした持続可能な開発目標）の取り組み	【「省エネ」省エネ・節電・再生可能エネルギーの使用】 35.2% 【「森林資源」ペーパーレス化、緑化・植林】 17.4% 【「省資源」再生資源や未利用資源の利用等】 16.8%

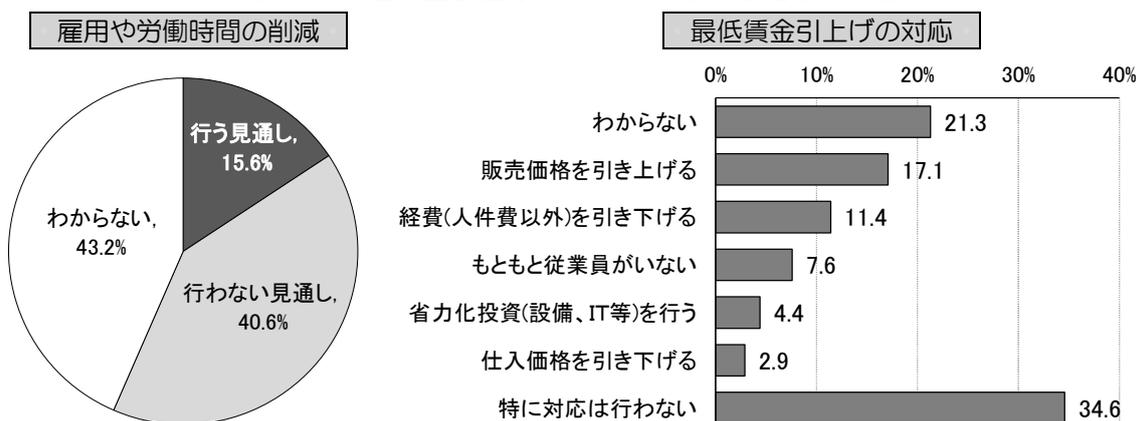
問1. 最低賃金が仮に1,500円になった場合の雇用・労働時間の削減、最低賃金引上げへの対応について

区内の中小企業を対象に、最低賃金について、現行の1,055円（全国加重平均）が仮に1,500円となった場合、自社では雇用や労働時間の削減を行う見通しであるか、また、自社における雇用や労働時間以外に考えられる対応策について伺った。

その結果、雇用や労働時間の削減については、「行わない見通し」との回答が40.6%、「行う見通し」が15.6%、「わからない」が43.2%であった。また、最低賃金引上げの対応については、「特に対応は行わない」が34.6%で最も多く、次いで「わからない」（21.3%）、「販売価格を引き上げる」（17.1%）、「経費（人件費以外）を引き下げる」（11.4%）が続いた。

業種別に見ると、雇用や労働時間の削減を「行う見通し」とする企業は“卸売業”（29.4%）が最も高く、次いで“建設業”（21.7%）であった。

図表1 最低賃金引上げの対応 雇用・労働時間の削減



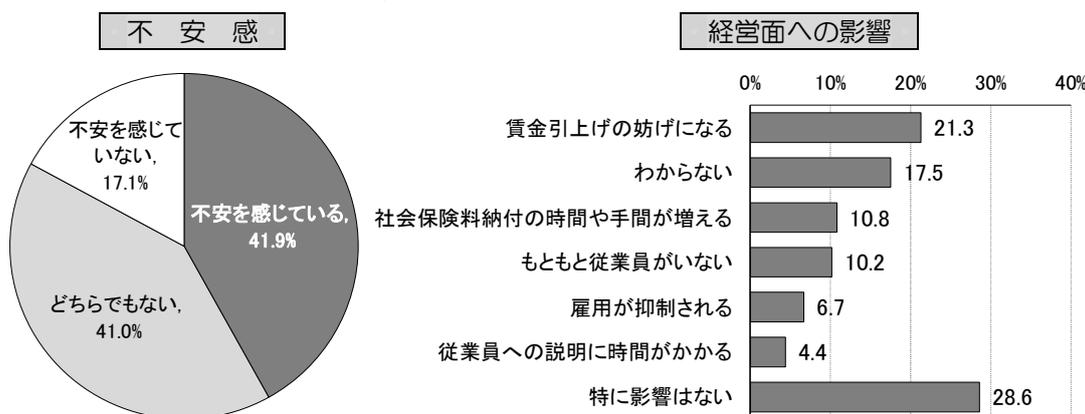
問2. 社会保険負担（適用範囲や納付額の上昇）の増加見込みによる不安感・経営面への影響について

次に、企業における社会保険負担（適用範囲や納付額の上昇）の増加が今後も見込まれる中、経営面でどの程度の不安を感じているか、また、経営面への影響について考えられることについて伺った。

その結果、「不安を感じている」との回答が41.9%と最も高い割合であった。一方、「不安を感じていない」が17.1%で、「どちらでもない」が41.0%であった。また、経営面への影響については、「特に影響はない」が28.6%で最も高く、次いで「賃金引上げの妨げになる」(21.3%)、「わからない」(17.5%)、「社会保険料納付の時間や手間が増える」(10.8%)、「もともと従業員がいない」(10.2%)と続いた。

業種別では、経営面で「不安を感じている」との回答は「製造業」が45.5%で最も高く、次いで「建設業」(47.8%)であった。また、経営面で「特に影響はない」との回答は「サービス業」が40.0%で最も高く、次いで「小売業」(39.0%)であった。

図表2 社会保険負担の増加への不安感・経営への影響



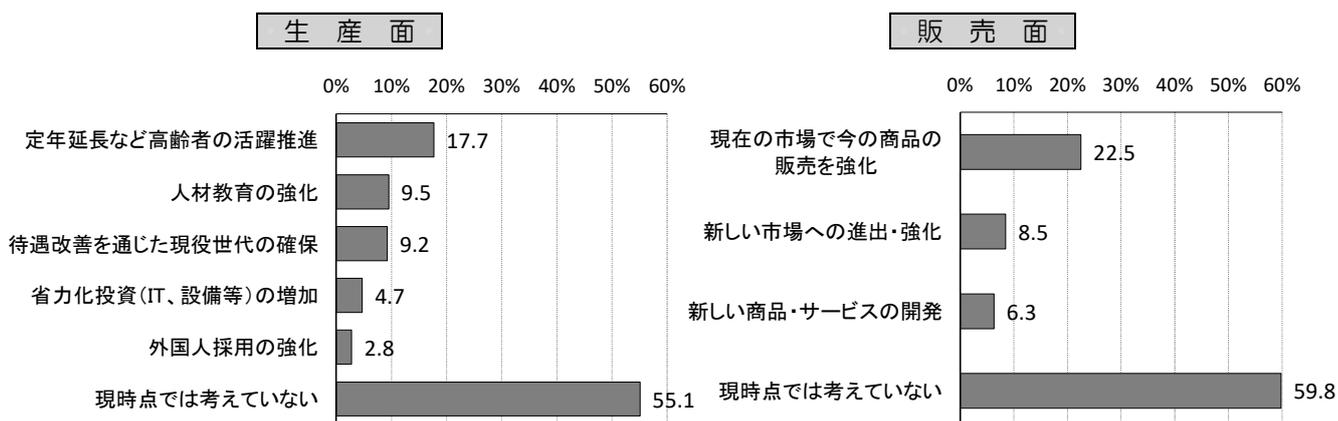
問3. 人口減少や高齢化への対応 生産面・販売面について

更に、わが国では、2030年以降も人口の減少や高齢化の進展が見込まれているが、自社ではどのように対応を実施していきたいと考えているか、生産面と販売面についてそれぞれ伺った。

その結果、生産面では「現時点では考えていない」が55.1%と過半数を占めている。対応策としては、「定年延長など高齢者の活躍推進」(17.7%)、「人材教育の強化」(9.5%)、「待遇改善を通じた現役世代の確保」(9.2%)が上位を占めた。また、販売面でも、「現時点では考えていない」が59.8%と過半数を占めている。対応策としては、「現在の市場で今の商品の販売を強化」が22.5%で最も高く、以下「新しい市場への進出・強化」(8.5%)、「新しい商品・サービスの開発」(6.3%)の順となった。

業種別に見ると、生産面での対応策として、「定年延長など高齢者の活躍推進」は「卸売業」(33.3%)が最も高く、「人材教育の強化」は「サービス業」(17.8%)が最も高い割合であった。また、販売面での対応策で、「現在の市場で今の商品の販売を強化」は「不動産業」(41.7%)が最も高い割合であった。

図表3 人口減少・高齢化への対応 生産面・販売面



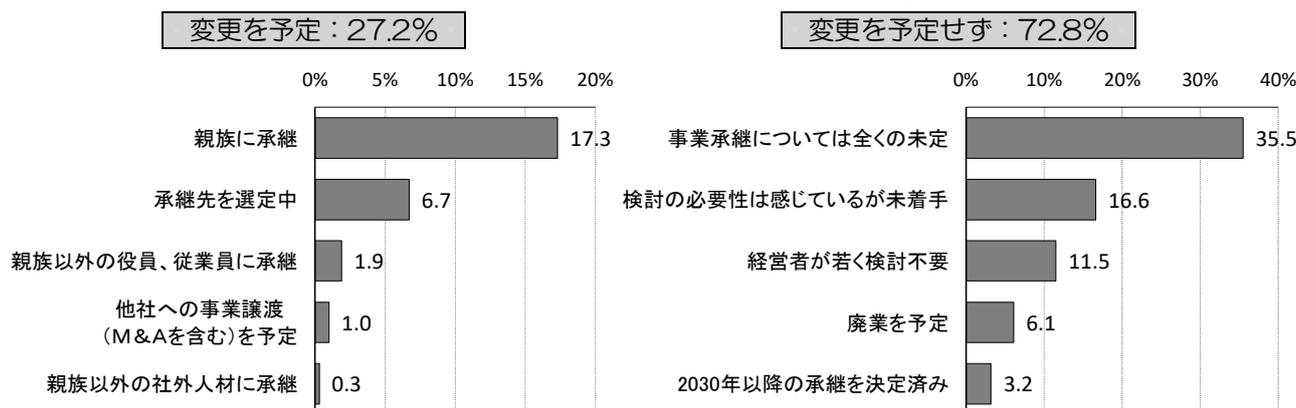
問4. 5年後（2030年）を見据えた事業承継（経営者変更）の予定について

自社における5年後（2030年）を見据えた事業承継の状況として、2030年までに経営者の変更を予定している場合はその変更先について、変更を予定していない場合は自社の状況について伺った。

その結果、『変更を予定している』との回答が全体の27.2%であった。その内訳は「親族に承継」が17.3%と最も高く、次いで、「承継先を選定中」が6.7%であった。一方、『変更を予定せず』（72.8%）との回答は全体の7割超を占めた。その内訳は、「事業承継については全くの未定」が35.5%で最も高く、次いで「検討の必要性は感じているが未着手」（16.6%）、「経営者が若く検討不要」（11.5%）であった。

業種別に見ると、『変更を予定している』との回答は“不動産業”が34.8%で最も高く、次いで“卸売業”（33.3%）であった。一方、『変更を予定せず』との回答は“サービス業”が88.9%で他の業種に比べて特に高い割合であった。

図表4 5年後（2030年）を見据えた事業承継の予定



問5. SDGs（2030年を目途とした持続可能な開発目標）の取組みについて

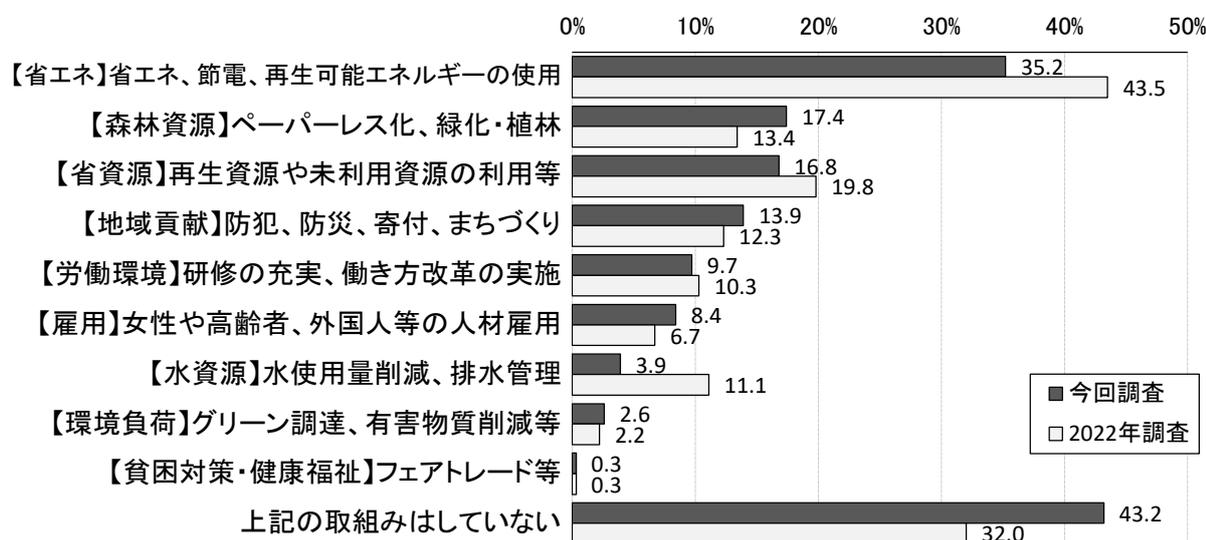
最後に、自社では、SDGs（2030年を目途とした持続可能な開発目標）にかかる取組みを行っているか、また、最も取組んでいる内容について最大3つまで伺った。

その結果、「取組みはしていない」との回答が43.2%と半数近くを占めた。行っている取組みの上位は、「【省エネ】省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」（35.2%）、「【森林資源】ペーパーレス化、緑化・植林」（17.4%）、「【省資源】再生資源や未利用資源の利用等」（16.8%）、「【地域貢献】防犯、防災、寄付、まちづくり」（13.9%）と続いた。

前回調査（2022年7～9月期調査）と比較すると、「取組みはしていない」（前回32.0%）が11.2ポイント増加し、「【省エネ】省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」（前回43.5%）が8.3ポイント減少した。

業種別に見ると、「【省エネ】省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用」が“不動産業”（47.8%）で最も高く、「【森林資源】ペーパーレス化、緑化・植林」でも“不動産業”（34.8%）が最も高い割合であった。

図表5 SDGsの取組み状況



		問5 SDGsの取組み状況(最大3つまで)											
		回数	【省エネ】省エネ、節電、再生可能エネルギーの使用	【森林資源】ペーパーレス化、緑化・植林	【雇用】女性や高齢者、障がい者、外国人等の多様な人材の雇用	【省資源】再生資源や未利用資源の利用、廃棄物削減、製品の長寿化や修理	【地域貢献】防犯、防災、寄付、まちづくり	【労働環境】研修の充実、働き方改革の実施	【水資源】水使用量削減、排水管理	【環境負荷】グリーン調達、カーボンオフセット、有害物質削減	【貧困対策・健康福祉】フェアトレード、途上国支援	上記の取組みはしていない	
全	業種	310	35.2	17.4	16.8	13.9	9.7	8.4	3.9	2.6	0.3	43.2	
製	造業	123	38.2	20.3	20.3	11.4	6.5	7.3	5.7	3.3	0.8	39.0	
	従業者規模	1人~4人	63	25.4	19.0	22.2	7.9	-	1.6	7.9	4.8	-	47.6
		5人~19人	45	46.7	17.8	15.6	15.6	13.3	13.3	4.4	2.2	2.2	33.3
		20人~49人	9	66.7	33.3	33.3	22.2	22.2	-	-	-	-	11.1
		50人~99人	5	60.0	20.0	-	-	-	40.0	-	-	-	40.0
		100人~300人	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	10	50.0	30.0	10.0	-	30.0	20.0	-	-	-	30.0
普通		88	35.2	22.7	20.5	13.6	3.4	5.7	3.4	2.3	1.1	42.0	
悪い		25	44.0	8.0	24.0	8.0	8.0	8.0	16.0	8.0	-	32.0	
卸	売業	18	27.8	27.8	-	5.6	5.6	16.7	-	-	-	55.6	
	従業者規模	1人~4人	10	10.0	20.0	-	-	-	10.0	-	-	-	70.0
		5人~19人	5	40.0	60.0	-	-	-	20.0	-	-	-	40.0
		20人~49人	3	66.7	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
		50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
普通		10	30.0	10.0	-	10.0	10.0	10.0	-	-	-	70.0	
悪い		4	-	75.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	
小	売業	57	28.1	8.8	12.3	12.3	7.0	3.5	5.3	1.8	-	52.6	
	従業者規模	1人~4人	46	23.9	6.5	10.9	10.9	2.2	2.2	6.5	2.2	-	60.9
		5人~19人	8	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0
		20人~49人	2	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
		50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	66.7
普通		41	26.8	9.8	7.3	14.6	9.8	2.4	4.9	-	-	51.2	
悪い		13	30.8	7.7	30.8	7.7	-	-	7.7	7.7	-	53.8	
サ	ービス業	45	37.8	8.9	15.6	6.7	20.0	8.9	2.2	-	-	46.7	
	従業者規模	1人~4人	28	35.7	3.6	14.3	-	7.1	10.7	-	-	-	60.7
		5人~19人	10	40.0	10.0	30.0	30.0	30.0	-	-	-	-	30.0
		20人~49人	4	25.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
		50人~99人	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
		100人~300人	1	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	業況	良い	5	40.0	20.0	20.0	-	40.0	-	20.0	-	-	20.0
普通		34	35.3	2.9	11.8	8.8	17.6	11.8	-	-	-	55.9	
悪い		6	50.0	33.3	33.3	-	16.7	-	-	-	-	16.7	
建	設業	44	29.5	15.9	15.9	25.0	13.6	13.6	2.3	6.8	-	40.9	
	従業者規模	1人~4人	15	13.3	13.3	-	6.7	-	-	-	-	-	73.3
		5人~19人	23	34.8	17.4	21.7	43.5	17.4	17.4	-	4.3	-	26.1
		20人~49人	5	60.0	20.0	40.0	-	20.0	40.0	20.0	40.0	-	20.0
		50人~99人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	8	37.5	12.5	-	50.0	25.0	37.5	-	-	-	12.5
普通		28	17.9	17.9	10.7	14.3	14.3	10.7	-	10.7	-	53.6	
悪い		8	62.5	12.5	50.0	37.5	-	-	12.5	-	-	25.0	
不	動産業	23	47.8	34.8	26.1	30.4	8.7	8.7	-	-	-	30.4	
	従業者規模	1人~4人	17	41.2	29.4	17.6	35.3	5.9	5.9	-	-	-	35.3
		5人~19人	6	66.7	50.0	50.0	16.7	16.7	16.7	-	-	-	16.7
		20人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		50人~99人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業況	良い	6	66.7	66.7	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	33.3
普通		16	37.5	25.0	25.0	31.3	12.5	6.3	-	-	-	31.3	
悪い		1	100.0	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	

東京都全体の中小企業の景況

(2025年4月～6月期)

業況は前期同様の厳しさ続く

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、△5.4(前期△4.9)と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は前期同様変化なく推移した。建設業、不動産業は前期並の好感感が続いた。

来期は、製造業において水面下ながらわずかな改善が期待でき、建設業、不動産業は今期並の好感感が続くと思われる。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-10.0	-11.4	-1.4	-8.8	2.6
卸売業	-6.4	-6.8	-0.4	-7.0	-0.2
小売業	-14.3	-14.5	-0.2	-15.0	-0.5
サービス業	-2.7	-4.0	-1.3	-3.0	1.0
建設業	9.6	10.8	1.2	9.9	-0.9
不動産業	7.8	7.6	-0.2	7.1	-0.5
総合	-4.9	-5.4	-0.5	-4.6	0.8

※前期(2025年1～3月) 来期(2025年7～9月)

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残は前期並の減少が続き、収益はわずかに減少を強めた。業種別では、繊維・衣服、建設用金属が大幅に悪化を強めた。価格面では販売価格・原材料価格ともに前期並の上昇傾向が続いた。資金繰りは前期同様の厳しさで、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「原材料高」(40%)、「売上の停滞・減少」(34%)、「人手不足」(18%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(55%)、「経費を節減する」(45%)、「人材を確保する」(19%)の順となった。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想しており、売上額・受注残・収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・原材料価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

<卸売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額は水面下に落ち込み、収益は前期並の減少が続いた。業種別に見ると家具・建具が大幅に持ち直し、化学製品も好転した。価格面では販売価格は前期並の上昇が続き、仕入価格はやや上昇を弱めた。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫は前期同様の過剰感が続いた。人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(33%)、「仕入先からの値上げ要請」(25%)、「利幅の縮小」(23%)と続いた。重点経営施策については「販路を広げる」(58%)、「経費を節減する」(40%)に続いて、3位に「人材を確保する」(20%)が上昇した。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと思われる。売上額はわずかに増加に転じ、収益は前期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや落ち着きを見せると予想している。

<小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・収益はやや減少を強めた。業種別では木材・建築材料が非常に大きく改善した。一方、スポーツ用品・玩具においては大幅に悪化が強まった。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続き、資金繰りは前期並の苦しさが続いている。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(31%)、「仕入先からの値上げ要請」(23%)、「利幅の縮小」(19%)が上位を占めた。重点経営施策についても前期同様に「経費を節減する」(48%)、「品揃えを改善する」(23%)、「宣伝・広告を強化する」(21%)と続いている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと思われる。売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや上昇を弱めると予想している。

<サービス業>

業況は前期同様に変化なく推移した。売上額・収益は増減なく推移した。業種別では洗濯・理容・美容がわずかに悪化を強めた。価格面では料金価格・材料価格ともに前期並の上昇が続き、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は引き続き「人手不足」(30%)が1位となっており、次に「人件費の増加」(28%)、「売上の停滞・減少」(25%)と続いている。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(39%)、「販路を広げる」(38%)、「人材を確保する」(28%)が上位を占めた。

来期の業況は今期同様変化なく推移すると予想している。売上額・収益は増減なく推移すると見ている。価格面では料金価格・材料価格ともにやや上昇を弱めると予想している。

<建設業>

業況は前期並の好感感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は前期同様の増加が続いた。業種別では設備工事がわずかに上向き、個人請負は水面下ながらやや改善した。価格面では請負価格・材料価格ともに前期並の上昇が続いた。資金繰りは前期同様変わらず、人手は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「材料価格の上昇」(54%)、「人手不足」(43%)、3位に「売上の停滞・減少」が上昇し18%となった。重点経営施策については前期同様に「人材を確保する」(42%)、「経費を節減する」(40%)、「販路を広げる」(37%)の順となった。

来期の業況は今期並の好感感が続くと思われる。売上額・受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移すると見ている。価格面では請負価格、材料価格ともに多少落ち着きを見せると予想している。

<不動産業>

業況は前期並の好感感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続いた。業種別では建売・土地建物は前期並の好感感で推移し、不動産代理・仲介は前期同様変化なく推移した。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期同様の上昇が続いた。在庫は前期並の不足感が続いている。

経営上の問題点の上位項目は「商品物件の高騰」(34%)、2位に「同業者間の競争の激化」(27%)、3位に「商品物件の不足」(25%)となり、前回と順位が入れ替わった。重点経営施策は「情報力を強化する」(37%)、2位に「販路を広げる」(37%)、「経費を節減する」が同率で27%となり、次に「宣伝・広告を強化する」(23%)の順となった。

来期の業況は今期並の好感感が続くと思われる。売上額・収益はやや増加傾向が一服すると見ている。価格面では販売価格・仕入価格ともにやや上昇を弱めると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2025年4月～6月期)

製造業

【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙・印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-11	-11	-21	-9	-7	-5	-2	-11	-35	-23	-35	-24	-8	-17	-18	-19	1	-11	
売上額	-9	-5	-22	7	-4	-1	-2	-5	-29	-12	-29	-12	5	-12	4	-8	-12	-12	
受注残	-11	-6	-29	4	-10	-3	2	-5	-29	-13	-28	-13	1	-11	-11	-4	-11	-6	
収益	-14	-9	-16	0	-7	-7	-10	-7	-28	-15	-28	-15	-2	-9	-19	-18	-14	-11	
販売価格	15	22	11	32	28	28	12	18	11	15	11	14	2	14	28	23	11	19	
原材料価格	35	43	41	57	41	48	37	37	32	38	32	37	26	40	30	39	31	42	
原材料在庫	-3	3	-11	1	-1	5	-9	1	0	5	0	4	0	6	-8	2	7	3	
資金繰り	-10	-10	-15	-7	-12	-9	-17	-8	-16	-11	-16	-11	-2	-9	-12	-9	3	-14	
雇用	残業時間	-8	0	-13	6	5	0	-14	4	-18	-3	-18	-4	-17	-10	0	4	-8	0
	人手	-8	-16	13	-18	-19	-17	-10	-12	6	-14	6	-13	-17	-15	0	-14	8	-16
同期比	売上額	-5	5	-25	21	5	9	-5	0	-18	-5	-18	-4	8	-5	0	1	8	-2
	収益	-8	-4	-25	-2	5	1	-5	-5	-18	-12	-18	-12	0	-10	-9	-7	-8	-8
経営上の問題点	① 原材料高	33	40	38	49	38	39	29	37	35	35	35	34	33	46	55	41	23	45
	② 売上の停滞・減少	33	34	38	20	24	33	38	36	41	41	41	43	42	40	27	29	23	35
	③ 同業者間の競争の激化	16	14	-	9	19	15	29	13	6	19	6	20	-	9	18	15	23	13
	④ 利幅の縮小	14	17	-	12	14	15	14	18	24	19	24	19	8	16	9	14	31	17
	⑤ 人手不足	12	18	-	20	24	21	10	15	12	11	12	11	8	16	9	21	-	14
重点経営施策	① 販路を広げる	50	55	75	59	52	55	29	54	53	58	53	58	33	52	82	55	46	55
	② 経費を節減する	41	45	50	49	38	44	52	43	24	47	24	47	50	49	27	41	39	42
	③ 人材を確保する	17	19	-	18	38	23	14	17	6	12	6	11	17	22	9	25	15	17
	④ 情報力を強化する	11	11	13	5	10	11	5	11	18	14	18	13	8	5	36	14	-	8
	⑤ 機械化を推進する	8	8	13	8	5	8	10	10	6	7	6	7	-	6	-	6	15	10
借入の難易度	-5	-3	-13	-9	-5	3	5	1	-19	-11	-19	-11	-9	-7	-9	3	-8	-15	

【来期見通しの比較】

業況	-12	-9	-21	4	-3	-1	-4	-11	-24	-20	-23	-20	-13	-18	-28	-21	-1	-13	
売上額	-11	-3	-21	13	-2	0	-8	-6	-19	-9	-19	-7	-10	-7	-8	-5	-15	-10	
受注残	-11	-4	-17	6	-5	-1	-9	-5	-15	-8	-14	-8	-15	-10	-19	-9	-15	-8	
収益	-13	-8	-15	1	-2	-5	-11	-10	-20	-12	-20	-11	-3	-5	-27	-16	-20	-11	
販売価格	11	17	22	27	21	23	1	15	13	10	13	9	-11	8	21	18	11	18	
原材料価格	28	37	26	48	40	42	35	34	20	32	20	32	6	28	26	33	31	35	
原材料在庫	-2	2	-13	0	2	4	-11	1	0	4	0	3	2	2	-4	2	5	1	
資金繰り	-9	-10	-15	-6	-11	-8	-16	-7	-7	-11	-7	-11	-1	-10	-11	-7	0	-15	
雇用	残業時間	-3	0	-13	6	5	2	-14	1	-6	-4	-6	-4	0	-6	0	1	-8	1
	人手	-7	-15	13	-18	-19	-16	-5	-12	6	-12	6	-11	-17	-15	0	-11	8	-16

* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-19	-7
売上額		-4	-1
収益		-1	-4
販売価格		11	30
仕入価格		32	43
在庫		-9	7
資金繰り		-3	-9
雇用	残業時間	-11	1
	人手	-29	-17
同期比	売上額	0	7
	収益	-11	-2
経営上の問題点		28	36
	① 人手不足	39	19
	② 売上の停滞・減少	33	33
	③ 取引先の減少	22	8
	④ 人件費の増加	17	15
⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	25	
重点経営施策			
	① 販路を広げる	39	58
	② 人材を確保する	28	20
	③ 情報力を強化する	28	19
	④ 経費を節減する	22	40
⑤ 品揃えを充実する	17	11	
借入の難易度		7	0

小売業

【今期実績の比較】

		全 体		家具・じゅう器、家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況		-17	-15	-28	-16	-24	-13	-40	-26
売上額		-13	-5	-29	-11	-17	-2	-17	-13
収益		-18	-14	-31	-16	-23	-13	-18	-19
販売価格		20	29	-6	18	38	37	-1	20
仕入価格		30	44	6	35	47	50	18	40
在庫		4	2	0	2	0	-2	34	13
資金繰り		-19	-13	-29	-8	-28	-14	-18	-13
雇用	残業時間	0	0	0	-4	0	0	0	-1
	人手	-9	-11	-14	-9	-13	-11	0	-8
同期比	売上額	-5	6	-29	0	0	11	-20	-6
	収益	-13	-8	-29	-7	-8	-9	-40	-12
経営上の問題点	販売価格	26	34	0	19	54	45	0	25
	① 売上の停滞・減少	38	31	43	30	46	27	80	40
	② 仕入先からの値上げ要請	16	23	-	15	33	27	-	13
	③ 人件費の増加	13	12	14	4	13	14	-	5
	④ 利幅の縮小	12	19	14	14	17	18	-	14
⑤ 大型店との競争の激化	12	15	-	22	13	17	-	15	
重点経営施策									
	① 経費を節減する	44	48	43	46	63	47	40	34
	② 品揃えを改善する	15	23	14	11	21	24	20	35
	③ 売れ筋商品を取り扱う	12	15	-	13	21	18	-	15
	④ 宣伝・広告を強化する	12	21	14	19	8	19	20	21
⑤ 人材を確保する	8	11	14	9	4	10	-	5	
借入の難易度		-11	-7	-14	0	-14	-7	-67	-19

【来期見通しの比較】

業況		-17	-7
売上額		0	3
収益		-14	-4
販売価格		8	27
仕入価格		21	38
在庫		-10	5
資金繰り		-2	-7
雇用	残業時間	-22	1
	人手	-35	-18

【来期見通しの比較】

業況		-24	-15	-4	-13	-34	-15	-37	-27
売上額		-13	-3	-5	-8	-9	0	-14	-7
収益		-16	-12	-8	-16	-22	-13	-15	-15
販売価格		12	25	-8	17	30	32	-2	16
仕入価格		20	39	-7	32	43	44	16	34
在庫		2	1	-5	1	-7	-3	33	14
資金繰り		-16	-11	-3	-5	-26	-14	-19	-13
雇用	残業時間	0	-1	0	-4	-4	-2	0	-1
	人手	-5	-11	0	-8	-9	-11	0	-8

* 季節変動調整済D・Eを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

* 単純D・Eを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2025年4月～6月期)

製造業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期					
業 況	良 い	13.3	11.7	13.4	9.6	11.6	10.8	10.1	12.1	10.5	7.3	6.2	12.3	9.2	6.3	7.9	10.3		8.1
	普 通	67.1	63.5	63.4	70.4	63.9	63.3	61.1	63.1	68.4	65.0	71.3	71.5	68.5	74.0	71.5	73.0		69.9
	悪 い	19.6	24.8	23.2	20.0	24.5	25.9	28.8	24.8	21.1	27.7	22.5	16.2	22.3	19.7	20.6	16.7		22.0
	D・I	-6.3	-13.1	-9.8	-10.4	-12.9	-15.1	-18.7	-12.7	-10.6	-20.4	-16.3	-3.9	-13.1	-13.4	-12.7	-6.4		-13.9
	修正値	-8.0	-7.7	-11.7	-11.2	-13.5	-17.7	-11.4	-11.6	-13.0	-14.8	-18.3	-8.0	-16.3	-17.4	-11.0	-8.3	5.3	-12.2
	傾向値	-17.6		-13.9		-12.2		-11.9		-12.5		-13.8		-14.7		-13.9			
売 上 額	増 加	14.0	12.9	14.7	13.3	8.2	8.4	10.0	10.4	10.4	3.6	9.3	11.2	6.9	7.0	11.1	6.9		6.4
	変 ら ず	69.9	67.4	63.6	70.6	70.0	69.2	65.7	72.2	71.7	74.1	70.5	74.6	73.1	76.7	72.2	81.6		76.8
	減 少	16.1	19.7	21.7	16.1	21.8	22.4	24.3	17.4	17.9	22.3	20.2	14.2	20.0	16.3	16.7	11.5		16.8
	D・I	-2.1	-6.8	-7.0	-2.8	-13.6	-14.0	-14.3	-7.0	-7.5	-18.7	-10.9	-3.0	-13.1	-9.3	-5.6	-4.6		-10.4
	修正値	-2.5	-4.7	-8.6	-4.2	-12.0	-15.1	-11.1	-4.8	-9.5	-15.4	-12.4	-6.7	-13.2	-11.5	-9.1	-5.4	4.1	-11.0
	傾向値	-11.6		-8.0		-7.1		-8.6		-9.9		-11.1		-11.5		-10.4			
受 注 残	増 加	10.6	11.0	10.5	10.6	5.4	7.7	6.5	6.9	6.8	3.6	7.0	6.0	6.2	3.9	7.9	5.4		4.8
	変 ら ず	73.2	67.8	69.9	73.9	72.8	72.7	70.5	73.7	75.2	75.4	77.5	78.2	76.0	82.1	75.4	83.0		80.0
	減 少	16.2	21.2	19.6	15.5	21.8	19.6	23.0	19.4	18.0	21.0	15.5	15.8	17.8	14.0	16.7	11.6		15.2
	D・I	-5.6	-10.2	-9.1	-4.9	-16.4	-11.9	-16.5	-12.5	-11.2	-17.4	-8.5	-9.8	-11.6	-10.1	-8.8	-6.2		-10.4
	修正値	-4.0	-8.2	-12.0	-4.7	-15.2	-14.6	-12.6	-10.0	-11.3	-14.2	-12.5	-10.8	-12.2	-14.5	-10.9	-6.0	1.3	-11.3
	傾向値	-13.9		-10.7		-10.6		-11.6		-12.6		-13.2		-12.6		-11.0			
収 益	増 加	9.8	11.6	15.4	10.5	6.1	11.2	7.9	6.9	9.0	3.6	7.0	7.5	6.2	6.2	7.1	6.2		4.0
	変 ら ず	68.5	64.6	62.2	72.7	68.0	65.7	62.1	71.6	67.1	70.5	72.1	73.8	73.0	74.4	73.1	79.2		79.2
	減 少	21.7	23.8	22.4	16.8	25.9	23.1	30.0	21.5	23.9	25.9	20.9	18.7	20.8	19.4	19.8	14.6		16.8
	D・I	-11.9	-12.2	-7.0	-6.3	-19.8	-11.9	-22.1	-14.6	-14.9	-22.3	-13.9	-11.2	-14.6	-13.2	-12.7	-8.4		-12.8
	修正値	-12.3	-9.1	-9.3	-7.8	-17.2	-13.3	-18.0	-12.8	-16.1	-18.0	-17.2	-13.7	-14.3	-16.1	-14.0	-9.2	0.3	-12.7
	傾向値	-16.9		-14.3		-13.4		-14.6		-15.6		-16.8		-17.0		-15.2			
価 格 動 向	販 売 価 格	9.8	8.9	5.6	8.4	7.5	2.8	7.9	4.9	11.9	6.5	7.8	7.4	14.6	8.5	16.8	13.8		12.9
	〃 修正値	10.0	9.9	4.0	7.6	4.9	2.5	9.4	3.0	11.3	7.5	7.1	6.4	10.9	7.9	15.2	10.4	4.3	11.1
	〃 傾向値	12.3		10.7		8.9		7.9		8.0		8.5		9.7		11.7			
	原 材 料 価 格	33.8	38.4	31.5	26.1	34.1	29.4	31.7	29.8	34.4	25.4	28.1	28.4	34.1	22.7	39.2	31.7		30.7
	〃 修正値	34.5	38.1	31.9	24.9	30.2	29.8	30.4	26.3	34.3	25.5	29.1	27.4	29.7	23.3	34.6	27.1	4.9	28.4
	〃 傾向値	46.3		41.7		37.7		34.3		32.9		32.5		32.1		33.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	-2.9	-1.4	0.7	-2.9	0.0	-1.4	-1.5	-1.4	0.0	-0.7	-1.6	-0.7	-0.7	-2.4	-3.2	0.0		-2.4
	〃 修正値	-3.2	-1.7	1.6	-3.7	0.0	-0.8	-1.6	-0.8	-0.3	-0.5	-0.7	-1.3	-1.0	-2.0	-3.0	0.0	-2.0	-2.4
	資金繰り	-8.4	-8.2	-10.5	-8.5	-8.2	-11.2	-7.9	-7.6	-10.4	-9.3	-10.0	-8.9	-5.4	-7.8	-9.5	-4.6		-8.0
	〃 修正値	-8.2	-5.7	-11.8	-10.1	-9.0	-11.4	-5.1	-7.5	-9.7	-6.6	-11.5	-10.3	-7.5	-8.8	-10.3	-6.1	-2.8	-8.8
前 年 同 期 比	売 上 額	2.1		-5.6		-7.5		-9.2		-4.5		-7.7		-3.9		-4.8			
	収 益	-9.8		-7.7		-11.5		-16.4		-10.5		-13.1		-6.2		-8.0			
雇 用	残 業 時 間	-2.8	-4.8	-3.6	-0.7	-4.8	-4.2	-7.9	-4.3	-8.2	-8.8	-8.5	-5.3	-10.0	-7.8	-7.9	-8.4		-3.2
	人 手	-2.8	-6.8	-7.1	-5.7	-12.2	-8.5	-10.0	-11.3	-9.7	-10.2	-10.1	-8.3	-9.2	-10.3	-7.9	-11.5		-7.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	9.8	4.8	9.1	5.6	9.5	7.0	12.3	6.9	13.5	5.8	12.5	9.8	7.8	6.3	8.9	7.8		5.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	90.2	95.2	90.9	94.4	90.5	93.0	87.7	93.1	86.5	94.2	87.5	90.2	92.2	93.7	91.1	92.2		94.3
	借入難易度	-8.6		-7.5		-7.9		-10.7		-8.0		-5.7		-9.2		-5.0			
有効回答事業所数		143		144		147		142		135		129		130		126			

製造業

転記表 No.2

2025年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
現在の設備	-0.7	2.7	0.0	-0.7	-4.1	-0.7	-1.4	-2.7	-0.7	-1.5	0.8	-1.5	0.8	0.8	0.8	1.6			0.8	
実施した・予定あり	14.2	13.3	12.0	15.0	13.2	9.3	13.7	15.5	15.7	16.7	12.5	14.5	16.3	10.2	15.2	14.3			10.7	
設備投資動向(%)																				
事業用土地・建物	30.0	36.8	23.5	23.8	26.3	23.1	15.8	9.1	14.3	4.3	6.3	10.5	14.3	-	5.3	-			7.7	
機械・設備の新・増設	40.0	31.6	17.6	33.3	21.1	15.4	36.8	27.3	33.3	34.8	31.3	42.1	33.3	38.5	31.6	22.2			30.8	
機械・設備の更改	20.0	15.8	29.4	38.1	63.2	38.5	31.6	50.0	33.3	26.1	43.8	26.3	52.4	46.2	31.6	44.4			23.1	
事務機器	15.0	26.3	17.6	4.8	15.8	15.4	31.6	18.2	23.8	30.4	12.5	26.3	19.0	7.7	31.6	27.8			15.4	
車両	20.0	26.3	17.6	14.3	10.5	30.8	26.3	18.2	28.6	39.1	25.0	42.1	23.8	30.8	42.1	38.9			38.5	
その他	-	-	11.8	4.8	-	-	10.5	-	4.8	8.7	-	-	-	-	-	5.6			7.7	
実施しない・予定なし	85.8	86.7	88.0	85.0	86.8	90.7	86.3	84.5	84.3	83.3	87.5	85.5	83.7	89.8	84.8	85.7			89.3	
経営上の問題点(%)																				
売上の停滞・減少	31.5		38.9		34.7		35.9		40.7		35.7		33.1		33.3					
人手不足	13.3		14.6		16.3		16.2		14.1		19.4		15.4		11.9					
大手企業との競争の激化	8.4		6.9		4.8		3.5		5.2		4.7		4.6		4.8					
同業者間の競争の激化	18.2		16.7		15.0		15.5		16.3		13.2		10.8		15.9					
親企業による差別の強化	-		0.7		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8		-					
輸入製品との競争の激化	1.4		3.5		1.4		2.8		2.2		3.1		3.8		3.2					
合理化の不足	6.3		3.5		4.8		4.2		1.5		3.9		3.8		0.8					
利幅の縮小	22.4		18.1		19.0		19.0		17.0		16.3		16.2		14.3					
原材料高	41.3		38.2		38.1		35.9		28.9		26.4		30.0		33.3					
販売納入先からの値下げ要請	1.4		2.8		4.1		2.8		3.0		3.1		2.3		3.2					
仕入先からの値上げ要請	9.8		12.5		10.2		9.9		8.9		10.9		7.7		8.7					
人件費の増加	4.9		4.9		4.1		10.6		10.4		10.1		9.2		11.1					
人件費以外の経費増加	2.1		1.4		0.7		-		1.5		1.6		1.5		3.2					
工場・機械の狭小・老朽化	6.3		6.9		8.2		6.3		7.4		5.4		4.6		6.3					
生産能力の不足	2.8		3.5		1.4		4.9		2.2		1.6		1.5		4.0					
下請の確保難	2.1		1.4		2.0		3.5		3.7		2.3		3.8		2.4					
代金回収の悪化	0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.8		0.8		1.6					
地価の高騰	0.7		0.7		0.7		0.7		-		-		-		0.8					
天候の不順	0.7		1.4		-		0.7		1.5		2.3		1.5		1.6					
地場産業の衰退	-		-		1.4		1.4		0.7		-		0.8		0.8					
大手企業・工場の縮小・撤退	0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		2.3		0.8		0.8					
為替レートの変動	1.4		1.4		1.4		0.7		0.7		-		0.8		0.8					
その他	0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		1.6		0.8		1.6					
問題なし	9.8		7.6		11.6		12.0		11.1		17.1		17.7		15.1					
重点経営施策(%)																				
販路を広げる	53.8		54.9		51.0		50.0		51.9		47.3		47.7		50.0					
経費を節減する	46.9		42.4		36.7		41.5		37.8		38.8		35.4		40.5					
情報力を強化する	13.3		11.1		10.9		11.3		12.6		11.6		10.8		11.1					
新製品・技術を開発する	5.6		6.9		8.8		7.0		5.9		7.8		9.2		7.1					
不採算部門を整理・縮小する	2.1		1.4		2.0		1.4		2.2		1.6		2.3		2.4					
提携先を見つける	7.7		7.6		6.8		4.2		5.9		6.2		6.9		4.8					
機械化を推進する	6.3		8.3		7.5		6.3		7.4		7.8		7.7		7.9					
人材を確保する	13.3		16.7		17.7		20.4		17.8		15.5		18.5		16.7					
パート化を図る	1.4		0.7		1.4		2.1		0.7		0.8		1.5		1.6					
教育訓練を強化する	1.4		4.2		1.4		2.8		2.2		2.3		3.1		4.0					
労働条件を改善する	2.1		2.8		2.0		2.8		3.0		2.3		6.2		4.8					
工場・機械を増設・移転する	2.8		2.8		1.4		1.4		2.2		2.3		2.3		3.2					
不動産の有効活用を図る	1.4		-		0.7		0.7		0.7		-		0.8		-					
その他	2.1		0.7		0.7		2.1		2.2		2.3		1.5		1.6					
特になし	11.9		11.8		12.2		14.1		13.3		16.3		20.0		15.9					
有効回答事業所数	143		144		147		142		135		129		130		126					

卸売業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
業 況	良 い	11.1	23.8	23.5	29.4	33.4	29.4	17.6	16.7	23.5	17.6	13.3	17.6	18.8	7.1	12.5	12.5		6.3
	普 通	55.6	52.4	53.0	53.0	33.3	47.1	53.0	33.3	47.1	53.0	46.7	58.9	68.7	57.2	62.5	68.7		81.2
	悪 い	33.3	23.8	23.5	17.6	33.3	23.5	29.4	50.0	29.4	29.4	40.0	23.5	12.5	35.7	25.0	18.8		12.5
	D・I	-22.2	0.0	0.0	11.8	0.1	5.9	-11.8	-33.3	-5.9	-11.8	-26.7	-5.9	6.3	-28.6	-12.5	-6.3		-6.2
	修 正 値	-22.4	-1.1	-5.1	9.0	2.4	4.5	-7.5	-24.2	-7.7	-14.9	-28.3	-10.9	2.3	-29.1	-18.7	0.6	-21.0	-17.3
	傾 向 値	-21.6		-19.8		-13.4		-9.3		-6.4		-7.7		-10.3		-9.6			
売 上 額	増 加	22.2	38.1	22.2	38.9	21.1	33.3	17.6	10.5	23.5	23.5	33.4	17.6	18.8	33.4	33.3	25.0		27.8
	変 ら ず	50.0	47.6	55.6	33.3	36.8	38.9	58.9	42.1	47.1	47.1	33.3	53.0	62.4	33.3	38.9	62.5		55.5
	減 少	27.8	14.3	22.2	27.8	42.1	27.8	23.5	47.4	29.4	29.4	33.3	29.4	18.8	33.3	27.8	12.5		16.7
	D・I	-5.6	23.8	0.0	11.1	-21.0	5.5	-5.9	-36.9	-5.9	-5.9	0.1	-11.8	0.0	0.1	5.5	12.5		11.1
	修 正 値	-1.4	28.7	-7.8	10.2	-16.2	-0.3	-3.4	-29.6	-3.7	-6.0	-8.6	-13.5	3.1	-8.2	-3.8	17.9	-6.9	0.1
	傾 向 値	2.7		1.4		-1.3		-5.7		-8.2		-8.2		-5.6		-1.5			
収 益	増 加	16.7	19.0	11.1	33.3	21.1	27.8	17.6	5.3	23.5	17.6	26.7	5.9	18.8	26.7	27.8	25.0		16.7
	変 ら ず	55.5	66.7	50.0	38.9	42.1	38.9	64.8	52.6	53.0	58.9	40.0	70.6	56.2	40.0	55.5	56.2		61.1
	減 少	27.8	14.3	38.9	27.8	36.8	33.3	17.6	42.1	23.5	23.5	33.3	23.5	25.0	33.3	16.7	18.8		22.2
	D・I	-11.1	4.7	-27.8	5.5	-15.7	-5.5	0.0	-36.8	0.0	-5.9	-6.6	-17.6	-6.2	-6.6	11.1	6.2		-5.5
	修 正 値	-6.3	8.7	-34.0	4.4	-14.2	-11.4	3.7	-27.1	1.1	-6.6	-12.9	-19.1	-3.8	-13.8	-0.6	16.1	3.2	-14.2
	傾 向 値	-16.3		-17.2		-17.6		-15.4		-12.3		-8.2		-4.4		-1.8			
価 格 動 向	販 売 価 格	44.4	42.8	16.7	44.4	21.1	16.6	29.4	21.0	29.4	23.5	33.3	17.6	31.2	33.3	11.1	31.2		11.1
	〃 修 正 値	39.7	40.4	18.7	37.1	18.8	21.1	31.0	20.4	23.4	23.3	34.1	11.7	27.9	35.3	10.9	28.4	-17.0	8.3
	〃 傾 向 値	48.5		42.7		34.9		29.9		26.0		26.2		29.6		28.5			
	仕 入 価 格	50.0	28.5	27.8	33.3	21.0	5.5	29.4	21.0	23.5	17.6	33.3	23.5	31.2	33.3	33.3	31.2		22.2
	〃 修 正 値	47.9	31.3	32.0	30.6	15.1	10.9	33.7	17.1	20.6	19.6	35.6	18.9	25.6	37.0	32.2	27.5	6.6	21.0
〃 傾 向 値	51.8		44.6		36.3		32.4		28.7		26.1		28.1		29.8				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	11.1	0.0	-5.6	5.6	10.6	-16.7	0.0	0.0	0.0	-11.7	6.6	-11.8	0.0	0.0	-5.5	0.0		-5.5
	〃 修 正 値	11.4	-3.4	-3.6	7.0	10.6	-11.9	-0.8	0.2	1.3	-13.2	9.2	-10.0	-1.6	4.8	-8.5	-2.1	-6.9	-10.3
	資 金 繰 り	16.6	-14.3	5.5	11.1	0.0	5.6	11.7	-5.3	11.7	11.7	-6.7	5.9	-6.2	13.4	0.0	-6.2		0.0
〃 修 正 値	17.2	-12.6	2.4	11.8	-1.2	1.0	13.5	-4.7	9.4	13.6	-7.7	4.2	-6.1	7.1	-2.9	-3.5	3.2	-1.8	
前 年 同 期 比	売 上 額	27.7		-5.6		-10.5		-5.9		-17.7		-13.3		25.0		0.0			
	収 益	5.6		-33.3		-15.8		0.0		0.0		-13.3		18.7		-11.1			
	販 売 価 格	44.4		33.4		21.0		29.4		23.5		26.6		43.6		27.8			
雇 用	残 業 時 間	11.1	9.5	-16.6	0.0	-5.2	-11.1	-23.5	-15.8	-5.8	-5.9	-6.7	0.0	-6.2	0.0	-11.1	-6.2		-22.2
	人 手	-33.3	-28.6	-16.7	-38.9	-21.1	-22.2	-17.6	-26.3	-6.3	-35.3	-40.0	-12.5	-26.7	-40.0	-29.4	-26.7		-35.3
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	17.6	25.0	23.5	5.9	11.1	5.9	25.0	11.1	11.8	12.5	20.0	5.9	37.5	0.0	22.2	12.5		0.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	82.4	75.0	76.5	94.1	88.9	94.1	75.0	88.9	88.2	87.5	80.0	94.1	62.5	100.0	77.8	87.5		100.0
	借入難易度	-14.3		23.1		6.7		21.5		7.7		0.0		0.0		6.7			
有効回答事業所数		18		18		19		17		18		16		17		18			

卸売業

転記表 No.2

2025年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
現在の設備	-5.6	-4.8	-11.1	-5.6	-10.5	-11.7	0.0	-15.8	0.0	-12.5	-20.0	0.0	-6.3	-14.3	-11.1	-6.3			-11.1	
実施した・予定あり	22.2	20.0	29.4	5.6	11.1	23.5	23.5	11.1	18.8	23.5	30.8	20.0	20.0	15.4	0.0	7.1			0.0	
設備投資動向(%)																				
事業用土地・建物	-	-	20.0	100.0	-	25.0	25.0	-	33.3	-	-	33.3	-	-	-	100.0			-	
機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	50.0	-	75.0	50.0	33.3	75.0	-	33.3	-	-	-	-			-	
機械・設備の更改	25.0	25.0	40.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	75.0	-	-	33.3	-	-	100.0			-	
事務機器	25.0	25.0	20.0	-	-	25.0	-	50.0	33.3	-	75.0	33.3	33.3	100.0	-	-			-	
車両	100.0	50.0	20.0	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	50.0	25.0	33.3	66.7	-	-	100.0			-	
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-			-	
実施しない・予定なし	77.8	80.0	70.6	94.4	88.9	76.5	76.5	88.9	81.2	76.5	69.2	80.0	80.0	84.6	100.0	92.9			100.0	
経営上の問題点(%)																				
売上の停滞・減少	44.4		27.8		42.1		29.4		44.4		25.0		29.4		33.3					
人手不足	22.2		11.1		21.1		35.3		22.2		37.5		17.6		38.9					
同業者間の競争の激化	11.1		22.2		26.3		-		16.7		6.3		17.6		5.6					
輸入品との競争の激化	-		-		-		-		-		-		5.9		-					
流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		-		-					
合理化の不足	-		-		-		-		5.6		6.3		-		5.6					
小口注文・多頻度配送の増加	-		-		10.5		5.9		-		6.3		-		-					
利幅の縮小	11.1		16.7		10.5		5.9		-		6.3		5.9		11.1					
取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-					
販売商品の不足	11.1		16.7		10.5		17.6		11.1		-		5.9		11.1					
販売納入先からの値下げ要請	-		5.6		-		-		-		-		-		5.6					
仕入先からの値上げ要請	16.7		33.3		21.1		23.5		5.6		12.5		11.8		11.1					
人件費の増加	11.1		11.1		5.3		5.9		-		6.3		5.9		16.7					
人件費以外の経費の増加	11.1		11.1		10.5		-		-		6.3		5.9		-					
取引先の減少	22.2		5.6		21.1		-		16.7		12.5		17.6		22.2					
店舗の狭小・老朽化	-		-		-		11.8		-		-		-		5.6					
代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰	-		5.6		-		-		-		-		5.9		-					
駐車場の確保難	11.1		5.6		5.3		17.6		5.6		-		5.9		-					
天候の不順	-		-		-		-		-		6.3		-		-					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	5.6		5.6		-		11.8		11.1		6.3		11.8		5.6					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		5.3		-		-		-		5.9		5.6					
問題なし	11.1		16.7		5.3		23.5		27.8		31.3		17.6		16.7					
重点経営施策(%)																				
販路を広げる	61.1		55.6		52.6		41.2		50.0		43.8		58.8		38.9					
経費を節減する	38.9		38.9		31.6		11.8		22.2		18.8		23.5		22.2					
品揃えを充実する	11.1		22.2		15.8		41.2		27.8		18.8		11.8		16.7					
情報力を強化する	11.1		22.2		10.5		11.8		16.7		25.0		29.4		27.8					
新しい事業を始める	5.6		16.7		5.3		5.9		11.1		18.8		11.8		11.1					
提携先を見つける	5.6		5.6		15.8		-		5.6		6.3		-		5.6					
機械化を推進する	-		11.1		-		11.8		-		-		5.9		11.1					
人材を確保する	33.3		16.7		31.6		29.4		33.3		31.3		17.6		27.8					
パート化を図る	5.6		-		-		-		-		-		-		-					
教育訓練を強化する	5.6		5.6		5.3		-		-		-		-		-					
流通経路の見直しをする	-		-		-		-		5.6		-		-		5.6					
取引先を支援する	5.6		-		5.3		-		-		-		-		-					
輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-					
労働条件を改善する	-		-		5.3		17.6		-		6.3		5.9		-					
不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		5.9		5.6					
その他	-		-		5.3		-		5.6		-		-		-					
特になし	11.1		11.1		-		23.5		22.2		31.3		17.6		22.2					
有効回答事業所数	18		18		19		17		18		16		17		18					

小売業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
業 況	良 い	6.3	9.7	12.3	4.9	6.6	3.2	7.6	6.6	11.9	8.1	4.8	6.9	3.3	1.7	8.2	1.6		1.6
	普 通	71.8	64.5	66.2	72.1	62.3	76.2	63.6	72.1	67.8	64.5	73.0	72.4	72.1	76.3	68.8	78.7		77.1
	悪 い	21.9	25.8	21.5	23.0	31.1	20.6	28.8	21.3	20.3	27.4	22.2	20.7	24.6	22.0	23.0	19.7		21.3
	D・I	-15.6	-16.1	-9.2	-18.1	-24.5	-17.4	-21.2	-14.7	-8.4	-19.3	-17.4	-13.8	-21.3	-20.3	-14.8	-18.1		-19.7
	修正値	-16.6	-20.3	-10.5	-17.5	-23.2	-17.2	-22.5	-15.0	-11.2	-23.1	-19.6	-14.1	-19.2	-20.1	-17.4	-19.3	1.8	-23.7
	傾 向 値	-15.4		-14.5		-15.1		-16.9		-16.7		-16.9		-17.5		-16.3			
売 上 額	増 加	6.3	9.2	9.2	12.5	4.9	4.6	10.6	4.9	10.0	6.1	6.3	8.3	6.6	9.5	6.6	4.9		6.6
	変 ら ず	76.5	70.8	73.9	71.9	68.9	76.9	59.1	77.1	71.7	68.1	73.1	76.7	73.7	69.9	75.4	80.3		75.4
	減 少	17.2	20.0	16.9	15.6	26.2	18.5	30.3	18.0	18.3	25.8	20.6	15.0	19.7	20.6	18.0	14.8		18.0
	D・I	-10.9	-10.8	-7.7	-3.1	-21.3	-13.9	-19.7	-13.1	-8.3	-19.7	-14.3	-6.7	-13.1	-11.1	-11.4	-9.9		-11.4
	修正値	-10.2	-10.4	-8.8	-5.0	-21.5	-12.9	-17.0	-13.1	-9.7	-18.2	-17.0	-10.5	-13.6	-10.3	-13.0	-11.1	0.6	-12.5
	傾 向 値	-9.2		-9.0		-11.0		-14.0		-14.6		-15.1		-14.9		-12.8			
収 益	増 加	3.1	6.2	4.7	6.3	3.3	4.7	3.0	3.3	11.7	3.0	6.3	3.3	4.9	6.3	6.6	3.3		3.3
	変 ら ず	79.7	67.6	68.7	74.9	66.7	73.4	62.2	73.4	65.0	68.2	69.9	76.7	72.1	71.5	70.4	78.7		78.7
	減 少	17.2	26.2	26.6	18.8	30.0	21.9	34.8	23.3	23.3	28.8	23.8	20.0	23.0	22.2	23.0	18.0		18.0
	D・I	-14.1	-20.0	-21.9	-12.5	-26.7	-17.2	-31.8	-20.0	-11.6	-25.8	-17.5	-16.7	-18.1	-15.9	-16.4	-14.7		-14.7
	修正値	-12.7	-19.1	-21.9	-12.1	-24.2	-18.9	-30.4	-17.5	-14.0	-24.7	-18.9	-17.6	-16.9	-17.0	-17.9	-14.5	-1.0	-16.2
	傾 向 値	-18.1		-17.9		-19.3		-22.0		-23.3		-22.5		-20.8		-17.8			
業 務 内 容																			
価 格 動 向	販 売 価 格	9.4	13.8	12.3	12.5	13.3	1.5	22.8	11.7	16.7	18.2	14.3	10.0	21.3	12.7	24.6	16.4		16.4
	" 修正値	9.4	15.3	9.2	10.7	12.2	1.0	23.0	10.8	16.0	18.1	13.1	8.9	18.5	13.3	20.2	14.1	1.7	12.2
	" 傾 向 値	19.1		16.8		13.8		13.3		15.4		16.5		17.8		19.0			
	仕 入 価 格	19.1	26.1	30.8	18.7	26.7	15.3	36.4	25.0	28.4	30.3	23.8	16.7	29.5	17.4	32.8	22.9		24.6
	" 修正値	19.1	27.2	25.5	17.2	23.2	13.2	38.3	23.8	28.7	30.4	21.1	16.9	25.5	16.9	29.7	21.0	4.2	19.7
	" 傾 向 値	32.6		29.5		26.8		26.6		29.4		29.7		29.2		29.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-1.5	1.6	-1.5	-1.5	-3.3	-1.5	0.0	-3.3	-1.6	-6.1	-3.1	-1.7	-3.2	-3.1	6.5	-6.5		3.3
	" 修正値	-1.8	0.6	-0.4	-1.2	-2.6	-1.6	-0.3	-2.1	-1.3	-5.2	-1.8	-1.4	-2.9	-3.6	3.5	-5.4	6.4	1.6
	資 金 繰 り	-12.5	-10.7	-13.9	-10.9	-20.0	-12.3	-16.7	-18.4	-10.0	-15.2	-15.8	-11.7	-11.4	-15.9	-16.4	-9.9		-13.1
	" 修正値	-11.2	-12.2	-13.2	-10.3	-18.9	-12.1	-17.6	-17.5	-10.4	-15.9	-15.2	-11.6	-10.6	-15.8	-19.1	-10.0	-8.5	-15.5
前 年 同 期 比	売 上 額	-10.9		-6.2		-16.4		-18.2		-6.7		-8.0		-3.3		-4.9			
	収 益	-20.3		-15.4		-21.7		-25.8		-10.0		-12.7		-21.3		-13.2			
	販 売 価 格	17.1		13.9		15.0		18.2		20.0		11.1		21.3		26.2			
雇 用	残 業 時 間	-3.1	-4.7	-4.7	1.5	-11.5	-6.3	-4.5	-8.2	-1.7	-7.5	-9.5	-3.3	-9.8	-7.9	0.0	-8.3		0.0
	人 手	-4.7	-9.5	-6.2	-3.2	-5.0	-4.7	-1.5	-3.4	0.0	-3.1	-8.1	-1.7	-11.6	-9.7	-8.5	-13.6		-5.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	11.1	10.9	9.2	7.9	11.5	7.7	16.4	9.8	6.7	7.5	6.5	8.3	14.8	3.2	5.0	8.2		1.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	88.9	89.1	90.8	92.1	88.5	92.3	83.6	90.2	93.3	92.5	93.5	91.7	85.2	96.8	95.0	91.8		98.3
	借入難易度	-3.5		-5.4		-8.2		-2.1		-12.7		-15.1		-9.3		-11.3			
有効回答事業所数		64		65		61		68		60		63		61		61			

小売業

転記表 No.2

2025年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-6.3	-3.2	-3.2	-6.6	-4.9	-3.2	-6.0	-3.3	3.3	-4.5	0.0	3.3	-1.6	1.6	-1.7	-1.6		-1.7	
	実施した・予定あり	11.5	8.5	9.5	6.7	10.0	7.9	7.7	6.7	11.9	10.9	11.1	8.8	9.8	11.3	10.2	6.7		3.6	
	事業用土地・建物	28.6	40.0	33.3	25.0	16.7	40.0	60.0	25.0	14.3	42.9	28.6	20.0	-	14.3	16.7	-		50.0	
	事務機器	28.6	40.0	33.3	25.0	33.3	20.0	-	50.0	14.3	14.3	-	20.0	66.7	-	33.3	50.0		50.0	
	車両	57.1	-	16.7	50.0	16.7	40.0	20.0	-	28.6	14.3	28.6	20.0	-	28.6	33.3	-		-	
	その他	42.9	40.0	16.7	-	33.3	-	40.0	25.0	42.9	42.9	42.9	40.0	50.0	57.1	16.7	75.0		-	
	実施しない・予定なし	88.5	91.5	90.5	93.3	90.0	92.1	92.3	93.3	88.1	89.1	88.9	91.2	90.2	88.7	89.8	93.3		96.4	
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	32.8		32.3		41.0		47.1		41.7		34.9		34.4		37.7			
人手不足		7.8		9.2		4.9		5.9		3.3		6.3		8.2		6.6				
同業者間の競争の激化		23.4		21.5		18.0		17.6		15.0		7.9		8.2		8.2				
大型店との競争の激化		15.6		12.3		13.1		10.3		15.0		14.3		19.7		11.5				
輸入製品との競争の激化		-		1.5		-		1.5		1.7		1.6		1.6		-				
利幅の縮小		18.8		20.0		23.0		17.6		15.0		15.9		18.0		11.5				
取扱商品の陳腐化		3.1		-		-		1.5		1.7		1.6		1.6		3.3				
販売商品の不足		4.7		4.6		6.6		2.9		-		-		3.3		3.3				
販売納入先からの値下げ要請		1.6		1.5		1.6		2.9		3.3		-		1.6		3.3				
仕入先からの値上げ要請		15.6		16.9		11.5		8.8		15.0		12.7		13.1		16.4				
人件費の増加		6.3		6.2		6.6		13.2		6.7		6.3		8.2		13.1				
人件費以外の経費の増加		6.3		6.2		6.6		2.9		1.7		6.3		6.6		1.6				
取引先の減少		4.7		6.2		6.6		5.9		8.3		11.1		9.8		8.2				
商圏人口の減少		6.3		3.1		4.9		4.4		6.7		4.8		4.9		3.3				
商店街の集客力の低下		15.6		13.8		13.1		8.8		8.3		4.8		6.6		9.8				
店舗の狭小・老朽化		4.7		4.6		1.6		4.4		3.3		-		-		1.6				
代金回収の悪化		1.6		1.5		-		-		-		1.6		-		-				
地価の高騰		-		1.5		1.6		1.5		-		3.2		1.6		1.6				
駐車場の確保難		-		3.1		-		-		-		-		1.6		-				
天候の不順		-		3.1		-		-		1.7		-		1.6		-				
地場産業の衰退	1.6		1.5		1.6		1.5		1.7		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	3.1		3.1		3.3		1.5		1.7		1.6		1.6		1.6					
問題なし	14.1		12.3		16.4		16.2		16.7		28.6		21.3		23.0					
重点経営 施策 (%)	品揃えを改善する	23.4		20.0		24.6		26.5		23.3		19.0		23.0		14.8				
	経費を節減する	31.3		38.5		36.1		39.7		40.0		41.3		34.4		44.3				
	宣伝・広報を強化する	26.6		26.2		26.2		26.5		23.3		15.9		16.4		11.5				
	新しい事業を始める	1.6		3.1		1.6		1.5		-		1.6		-		3.3				
	店舗・設備を改装する	6.3		6.2		3.3		4.4		3.3		7.9		3.3		1.6				
	仕入先を開拓・選別する	6.3		4.6		6.6		8.8		11.7		12.7		8.2		6.6				
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		1.6		1.6		1.6				
	売れ筋商品を取り扱う	12.5		9.2		4.9		5.9		8.3		11.1		8.2		11.5				
	商店街事業を活性化させる	14.1		10.8		11.5		11.8		8.3		6.3		1.6		1.6				
	機械化を推進する	1.6		1.5		1.6		2.9		-		3.2		3.3		3.3				
	人材を確保する	6.3		12.3		4.9		2.9		1.7		3.2		3.3		8.2				
	パート化を図る	3.1		-		-		-		1.7		-		-		-				
	教育訓練を強化する	1.6		4.6		-		1.5		-		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		1.6		-				
	不動産の有効活用を図る	1.6		3.1		1.6		1.5		3.3		-		1.6		-				
その他	-		-		-		-		-		-		1.6		-					
特になし	25.0		20.0		32.8		26.5		25.0		27.0		32.8		27.9					
有効回答事業所数	64		65		61		68		60		63		61		61					

サービス業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	12.5	6.0	13.5	10.9	14.9	7.7	15.4	10.6	8.7	15.7	20.0	8.7	17.0	15.6	10.9	19.1		6.5
	普 通	77.1	78.0	67.3	78.2	70.2	69.2	71.1	76.6	78.3	68.6	73.3	78.3	66.0	73.3	76.1	63.9		80.5
	悪 い	10.4	16.0	19.2	10.9	14.9	23.1	13.5	12.8	13.0	15.7	6.7	13.0	17.0	11.1	13.0	17.0		13.0
	D・I	2.1	-10.0	-5.7	0.0	0.0	-15.4	1.9	-2.2	-4.3	0.0	13.3	-4.3	0.0	4.5	-2.1	2.1		-6.5
	修正値	-3.9	-6.0	-9.9	-6.0	3.6	-16.9	7.2	-0.9	-7.8	4.4	5.4	-9.6	2.2	1.4	-5.5	1.1	-7.7	-8.2
	傾向値	-14.8		-10.8		-6.1		-1.7		-1.2		0.4		2.7		2.2			
売 上 額	増 加	18.8	10.0	19.2	12.5	19.1	13.5	21.2	14.9	15.2	13.5	26.7	6.5	19.1	13.6	19.6	17.4		10.9
	変 ら ず	77.0	72.0	67.3	81.2	70.3	73.0	67.3	72.3	71.8	76.9	64.4	87.0	68.1	75.0	63.0	63.0		73.9
	減 少	4.2	18.0	13.5	6.3	10.6	13.5	11.5	12.8	13.0	9.6	8.9	6.5	12.8	11.4	17.4	19.6		15.2
	D・I	14.6	-8.0	5.7	6.2	8.5	0.0	9.7	2.1	2.2	3.9	17.8	0.0	6.3	2.2	2.2	-2.2		-4.3
	修正値	5.3	-1.2	1.6	-0.9	8.8	-4.9	15.5	1.9	-3.5	10.2	11.4	-5.2	6.1	-2.9	-0.1	-2.9	-6.2	-5.5
	傾向値	-7.3		-2.8		1.9		7.2		8.1		8.0		9.3		8.1			
収 益	増 加	16.7	10.0	13.5	10.4	17.0	5.8	17.3	10.6	13.0	11.5	22.2	6.5	17.0	11.4	17.4	15.2		8.7
	変 ら ず	77.0	66.0	73.0	81.3	68.1	78.8	71.2	70.3	69.6	78.9	62.2	80.5	63.9	72.7	63.0	60.9		76.1
	減 少	6.3	24.0	13.5	8.3	14.9	15.4	11.5	19.1	17.4	9.6	15.6	13.0	19.1	15.9	19.6	23.9		15.2
	D・I	10.4	-14.0	0.0	2.1	2.1	-9.6	5.8	-8.5	-4.4	1.9	6.6	-6.5	-2.1	-4.5	-2.2	-8.7		-6.5
	修正値	3.5	-8.8	-3.4	-2.5	2.8	-13.2	9.8	-8.3	-8.4	6.5	2.9	-11.0	-2.4	-7.9	-6.5	-8.1	-4.1	-9.7
	傾向値	-15.0		-8.5		-3.1		2.1		2.7		1.7		2.0		0.5			
価 格 動 向	料 金 価 格	10.4	14.0	19.3	12.5	21.3	21.2	17.3	17.0	19.6	7.7	22.2	10.9	23.4	11.3	23.9	15.2		15.2
	修正値	7.9	15.7	13.4	9.1	18.7	16.5	22.4	16.7	17.6	10.7	17.0	8.8	19.9	7.5	24.1	13.9	4.2	14.5
	傾向値	11.9		11.9		13.6		15.9		18.2		19.7		20.4		21.5			
	材 料 価 格	33.3	30.0	48.1	29.2	43.5	40.4	34.6	39.1	36.9	28.9	40.0	32.6	38.3	27.2	39.1	30.4		34.8
	修正値	31.1	32.0	41.6	28.0	39.7	36.0	39.0	34.3	36.1	32.6	34.7	32.3	34.7	24.2	39.4	26.7	4.7	35.2
	傾向値	35.5		35.1		37.2		39.3		40.3		39.8		38.1		38.0			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	0.0	-12.0	-11.8	-2.1	-2.1	-5.7	-5.8	-4.2	-4.4	-3.8	-4.4	-6.5	-4.3	-6.8	-4.3	-6.5		-2.2
	修正値	-3.0	-8.9	-15.4	-5.7	-0.2	-10.7	-4.3	-1.7	-7.2	-0.7	-6.7	-9.7	-4.1	-11.0	-7.6	-5.4	-3.5	-4.3
前 年 同 期 比	売 上 額	18.7		7.7		8.5		7.7		10.8		20.0		2.1		2.1			
	収 益	4.2		-5.8		-4.3		0.0		-4.4		0.0		-10.6		-8.7			
雇 用	残 業 時 間	-10.4	-8.0	-11.6	-2.0	-2.1	-5.8	-7.7	-10.6	-10.9	-7.8	-6.7	-11.4	-17.0	-7.0	-15.3	-15.6		-15.2
	人 手	-18.7	-20.0	-19.3	-20.8	-19.2	-19.3	-26.9	-17.0	-20.0	-23.5	-22.7	-21.0	-25.0	-23.8	-28.9	-27.9		-22.2
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	8.3	12.0	19.2	8.3	4.3	13.5	13.5	8.5	19.6	13.7	17.8	8.7	12.8	11.4	19.6	10.9		10.9
	借入しない/借入の予定なし(%)	91.7	88.0	80.8	91.7	95.7	86.5	86.5	91.5	80.4	86.3	82.2	91.3	87.2	88.6	80.4	89.1		89.1
	借入難易度	-2.8		0.0		0.0		5.0		2.7		5.7		2.7		-5.2			
有効回答事業所数		49		52		47		52		46		45		47		46			

サービス業

転記表 No.2

2025年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

項目	調査期	2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期		
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	4月～6月期						
設備投資動向 (%)	現在の設備	-2.1	-14.0	-9.6	-2.1	-10.7	-7.8	-10.0	-10.8	0.0	-14.0	-6.8	-4.5	-8.9	-4.7	-8.9	-7.1	-11.4	
	実施した・予定あり	25.5	18.4	26.5	23.9	24.4	24.5	26.0	22.2	31.1	26.0	25.0	25.6	21.7	19.0	26.7	20.0	25.0	
	事業用土地・建物	16.7	11.1	7.7	9.1	-	-	23.1	-	14.3	7.7	18.2	-	10.0	12.5	8.3	-	-	
	機械・設備の新・増設	58.3	55.6	46.2	63.6	36.4	75.0	38.5	30.0	35.7	61.5	36.4	45.5	20.0	37.5	8.3	33.3	18.2	
	機械・設備の更改	25.0	33.3	38.5	27.3	54.5	25.0	46.2	50.0	42.9	30.8	27.3	45.5	50.0	25.0	41.7	22.2	36.4	
	事務機器	33.3	44.4	38.5	36.4	36.4	25.0	38.5	40.0	35.7	30.8	27.3	36.4	40.0	25.0	33.3	33.3	36.4	
	車両	41.7	44.4	53.8	45.5	45.5	50.0	38.5	50.0	42.9	38.5	36.4	54.5	40.0	50.0	41.7	44.4	45.5	
	その他	-	-	-	-	9.1	-	-	20.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	74.5	81.6	73.5	76.1	75.6	75.5	74.0	77.8	68.9	74.0	75.0	74.4	78.3	81.0	73.3	80.0	75.0	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	38.8		40.4		31.9		34.6		28.3		20.0		19.1		26.1		
人手不足		20.4		25.0		23.4		28.8		23.9		20.0		21.3		26.1			
同業者間の競争の激化		30.6		25.0		23.4		23.1		21.7		8.9		12.8		15.2			
大企業との競争の激化		6.1		5.8		4.3		7.7		4.3		4.4		2.1		2.2			
合理化の不足		4.1		5.8		2.1		-		2.2		2.2		-		2.2			
利幅の縮小		16.3		17.3		21.3		13.5		21.7		15.6		12.8		13.0			
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-			
材料価格の上昇		22.4		38.5		34.0		26.9		30.4		33.3		36.2		30.4			
料金の値下げ要請		-		1.9		4.3		1.9		2.2		-		2.1		-			
人件費の増加		14.3		9.6		10.6		13.5		17.4		4.4		12.8		4.3			
人件費以外の経費の増加		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3		4.4		-		2.2			
技術力の不足		2.0		1.9		-		3.8		-		-		-		-			
取引先の減少		2.0		5.8		4.3		3.8		2.2		-		2.1		-			
商圏人口の減少		2.0		3.8		4.3		1.9		4.3		2.2		-		2.2			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		2.0		1.9		2.1		5.8		2.2		2.2		2.1		2.2			
店舗・設備の狭小・老朽化		-		-		-		5.8		2.2		4.4		-		2.2			
代金回収の悪化		-		3.8		2.1		-		-		-		-		-			
天候の不順		2.0		1.9		-		-		-		-		-		-			
地場産業の衰退		-		-		2.1		-		-		-		-		2.2			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	4.1		1.9		4.3		-		2.2		4.4		2.1		4.3				
問題なし	10.2		7.7		10.6		13.5		13.0		35.6		36.2		30.4				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	24.5		42.3		31.9		32.7		39.1		28.9		29.8		37.0			
	経費を節減する	44.9		42.3		36.2		34.6		30.4		26.7		23.4		28.3			
	宣伝・広告を強化する	24.5		23.1		25.5		23.1		21.7		15.6		19.1		15.2			
	新しい事業を始める	2.0		5.8		2.1		5.8		4.3		2.2		2.1		4.3			
	店舗・設備を改装する	-		-		2.1		-		-		2.2		2.1		6.5			
	提携先を見つける	10.2		9.6		8.5		5.8		6.5		6.7		6.4		6.5			
	技術力を強化する	12.2		9.6		10.6		11.5		10.9		6.7		6.4		8.7			
	機械化を推進する	4.1		1.9		2.1		1.9		2.2		2.2		2.1		2.2			
	人材を確保する	24.5		23.1		21.3		25.0		21.7		20.0		19.1		26.1			
	パート化を図る	-		-		-		1.9		-		2.2		-		-			
	教育訓練を強化する	10.2		9.6		10.6		13.5		4.3		4.4		6.4		6.5			
	労働条件を改善する	6.1		15.4		10.6		9.6		10.9		4.4		4.3		4.3			
	不動産の有効活用を図る	2.0		3.8		2.1		-		-		2.2		2.1		-			
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-			
特になし	16.3		7.7		14.9		11.5		17.4		33.3		38.3		26.1				
有効回答事業所数	49		52		47		52		46		45		47		46				

建設業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期						
業 況	良 い	18.6	17.4	23.4	9.8	20.9	14.9	16.3	11.9	21.7	12.5	24.4	16.3	19.5	17.8	17.4	17.9		17.4	
	普 通	58.1	58.7	53.2	70.7	60.5	63.8	58.1	66.7	60.9	72.5	55.6	62.8	58.5	71.1	65.2	66.7		73.9	
	悪 い	23.3	23.9	23.4	19.5	18.6	21.3	25.6	21.4	17.4	15.0	20.0	20.9	22.0	11.1	17.4	15.4		8.7	
	D・I	-4.7	-6.5	0.0	-9.7	2.3	-6.4	-9.3	-9.5	4.3	-2.5	4.4	-4.6	-2.5	6.7	0.0	2.5		8.7	
	修 正 値	-8.0	-1.9	-3.0	-8.0	4.0	-9.2	1.2	-7.7	0.2	0.9	-1.7	-3.9	-2.9	0.7	2.9	1.8	5.8	4.9	
	傾 向 値	-16.6		-12.2		-7.3		-3.6		-1.8		-0.1		-0.2		0.4				
売 上 額	増 加	23.3	14.3	19.1	7.0	18.6	17.0	23.3	16.3	23.9	19.0	20.0	17.4	14.6	17.8	15.2	12.2		15.2	
	変 ら ず	51.1	57.1	57.5	72.1	55.8	61.7	53.4	65.1	58.7	66.7	60.0	60.9	56.1	68.9	65.2	70.7		76.1	
	減 少	25.6	28.6	23.4	20.9	25.6	21.3	23.3	18.6	17.4	14.3	20.0	21.7	29.3	13.3	19.6	17.1		8.7	
	D・I	-2.3	-14.3	-4.3	-13.9	-7.0	-4.3	0.0	-2.3	6.5	4.7	0.0	-4.3	-14.7	4.5	-4.4	-4.9		6.5	
	修 正 値	-3.2	-8.6	-10.0	-12.0	-3.8	-10.6	10.6	-1.7	3.6	8.7	-6.3	-3.3	-10.8	-2.7	-4.1	-4.6	6.7	3.4	
	傾 向 値	-13.1		-9.6		-6.4		-3.9		-2.3		-0.7		-1.1		-2.6				
受 注 残	増 加	25.6	14.3	14.9	14.0	14.0	17.0	20.9	18.6	21.7	16.7	17.8	15.2	17.1	17.8	13.0	17.1		15.2	
	変 ら ず	60.4	61.2	66.0	69.7	67.4	63.9	55.8	67.4	65.3	69.0	66.6	69.6	65.8	66.6	74.0	65.8		71.8	
	減 少	14.0	24.5	19.1	16.3	18.6	19.1	23.3	14.0	13.0	14.3	15.6	15.2	17.1	15.6	13.0	17.1		13.0	
	D・I	11.6	-10.2	-4.2	-2.3	-4.6	-2.1	-2.4	4.6	8.7	2.4	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0		2.2	
	修 正 値	9.2	-3.8	-8.1	-3.4	-4.4	-5.4	11.0	2.5	2.2	8.6	-2.4	-2.8	-0.8	-1.4	4.5	-2.4	5.3	2.6	
	傾 向 値	-12.1		-6.3		-2.9		-0.9		-0.3		0.2		1.6		2.4				
施 工 高	増 加	32.6	14.3	21.7	14.0	23.3	19.6	20.9	23.3	19.6	19.0	20.0	15.2	14.6	20.0	15.2	14.6		17.4	
	変 ら ず	53.4	57.1	58.7	69.7	62.7	63.0	60.5	60.4	63.0	66.7	62.2	67.4	65.9	68.9	73.9	70.8		71.7	
	減 少	14.0	28.6	19.6	16.3	14.0	17.4	18.6	16.3	17.4	14.3	17.8	17.4	19.5	11.1	10.9	14.6		10.9	
	D・I	18.6	-14.3	2.1	-2.3	9.3	2.2	2.3	7.0	2.2	4.7	2.2	-2.2	-4.9	8.9	4.3	0.0		6.5	
	修 正 値	13.2	-8.1	-4.0	-2.8	9.4	-2.9	18.7	5.3	-2.7	11.6	-3.2	-3.3	-6.9	2.6	9.8	-2.2	16.7	7.5	
	傾 向 値	-8.8		-2.5		2.6		6.8		6.0		4.0		2.2		0.7				
収 益	増 加	18.6	12.2	10.6	4.7	14.0	12.8	16.3	7.0	17.4	9.5	17.8	17.4	17.1	13.3	17.4	17.1		17.4	
	変 ら ず	48.8	55.1	55.4	65.1	62.7	63.8	51.1	67.4	58.7	66.7	62.2	60.9	58.5	75.6	58.7	63.4		60.9	
	減 少	32.6	32.7	34.0	30.2	23.3	23.4	32.6	25.6	23.9	23.8	20.0	21.7	24.4	11.1	23.9	19.5		21.7	
	D・I	-14.0	-20.5	-23.4	-25.5	-9.3	-10.6	-16.3	-18.6	-6.5	-14.3	-2.2	-4.3	-7.3	2.2	-6.5	-2.4		-4.3	
	修 正 値	-14.8	-17.5	-25.7	-23.7	-6.2	-14.2	-6.2	-15.2	-11.0	-11.6	-6.8	-5.5	-7.7	-3.9	-4.8	-1.3	2.9	-6.0	
	傾 向 値	-24.9		-23.6		-20.6		-16.5		-14.8		-11.2		-8.3		-6.9				
価 格 動 向	請 負 価 格	16.3	6.3	8.7	9.3	11.6	6.5	14.3	11.6	19.6	15.0	6.7	6.5	2.5	6.7	15.3	4.9		2.1	
	〃 修 正 値	10.6	8.5	8.1	7.8	9.5	4.8	18.8	8.8	13.0	17.2	7.7	6.0	2.6	5.5	15.6	2.9	13.0	2.1	
	〃 傾 向 値	3.0		4.8		8.1		11.4		13.1		13.3		11.9		10.9				
	材 料 価 格	66.7	51.1	69.5	57.1	61.9	60.8	61.9	57.1	45.7	53.7	48.9	47.8	48.9	44.5	54.3	46.4		43.5	
	〃 修 正 値	65.9	51.6	63.6	55.1	58.9	55.4	62.4	54.0	47.8	55.1	44.0	47.4	45.8	41.1	51.4	44.4	5.6	42.4	
	〃 傾 向 値	66.7		67.2		66.3		65.1		62.4		57.2		53.0		50.4				
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-11.9	-4.2	-8.9	-11.9	-2.4	-8.9	-4.7	0.0	4.3	-9.8	2.3	2.2	0.0	0.0	2.1	-2.5		0.0	
	〃 修 正 値	-12.3	-3.7	-8.9	-10.8	-2.0	-9.1	-3.5	-0.9	2.0	-8.4	1.6	1.7	-0.3	-1.0	2.8	-3.5	3.1	0.7	
	資 金 繰 り	-11.6	-10.2	-10.6	-7.0	-7.0	-10.6	-14.0	-4.6	6.5	-14.3	-6.7	-4.4	2.5	-6.7	8.7	-2.4		2.1	
	〃 修 正 値	-10.7	-9.9	-13.9	-6.3	-3.7	-13.0	-11.5	-2.4	4.3	-13.1	-9.3	-4.9	4.2	-8.5	7.4	-3.0	3.2	0.2	
前 年 同 期 比	売 上 額	2.3		4.3		14.0		7.0		2.1		8.9		-2.4		-4.3				
	収 益	-20.9		-10.6		-4.6		-2.4		-4.3		0.0		-4.9		-2.2				
雇 用	残 業 時 間	4.6	-8.3	8.5	-2.4	-2.3	0.0	-18.6	-7.1	-6.5	-16.3	-11.2	-2.2	-9.7	-8.9	-4.3	-9.8		-2.2	
	人 手	-27.9	-36.8	-36.2	-26.2	-34.9	-42.6	-39.5	-28.6	-28.3	-41.9	-24.5	-28.3	-31.7	-20.0	-32.6	-31.7		-35.6	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	18.6	4.1	19.1	9.3	23.3	6.4	23.8	7.1	13.0	11.9	22.2	17.4	17.1	15.6	19.6	10.0		10.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	81.4	95.9	80.9	90.7	76.7	93.6	76.2	92.9	87.0	88.1	77.8	82.6	82.9	84.4	80.4	90.0		89.1	
	借入難易度	-18.9		-11.6		-14.2		-16.2		-17.5		-7.9		-8.1		-11.9				
有効回答事業所数	43		47		43		43		47		45		41		46					

建設業

転記表 No.2

2025年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資内容 (%)	現在の設備	-11.9	-8.3	-12.8	-9.5	-4.7	-10.6	-4.7	-7.1	2.1	-7.1	-2.3	0.0	0.0	0.0	-4.3	0.0		-4.5	
	実施した・予定あり	23.8	13.3	25.5	26.2	25.6	25.5	31.0	26.2	28.3	29.3	31.1	32.6	31.7	28.9	21.7	27.5		22.2	
	事業用土地・建物	20.0	33.3	25.0	18.2	27.3	8.3	30.8	18.2	30.8	25.0	21.4	26.7	7.7	38.5	20.0	9.1		20.0	
	機械・設備の新・増設	30.0	33.3	33.3	36.4	45.5	50.0	46.2	36.4	38.5	50.0	42.9	40.0	38.5	38.5	50.0	54.5		40.0	
	機械・設備の更改	30.0	33.3	25.0	27.3	27.3	25.0	38.5	27.3	53.8	33.3	14.3	33.3	15.4	30.8	10.0	27.3		30.0	
	事務機器	20.0	50.0	25.0	18.2	27.3	33.3	15.4	27.3	15.4	16.7	21.4	20.0	46.2	7.7	30.0	36.4		40.0	
	車両	50.0	66.7	58.3	54.5	54.5	58.3	30.8	36.4	38.5	33.3	50.0	33.3	46.2	53.8	40.0	45.5		20.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-		-	
	実施しない・予定なし	76.2	86.7	74.5	73.8	74.4	74.5	69.0	73.8	71.7	70.7	68.9	67.4	68.3	71.1	78.3	72.5		77.8	
経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	25.6		29.8		20.9		30.2		27.7		26.7		24.4		30.4				
	人手不足	41.9		38.3		44.2		44.2		25.5		37.8		29.3		39.1				
	大手企業との競争の激化	4.7		6.4		7.0		4.7		6.4		4.4		4.9		4.3				
	同業者間の競争の激化	23.3		31.9		27.9		25.6		21.3		17.8		19.5		19.6				
	親企業による選別の強化	-		2.1		7.0		-		-		2.2		-		2.2				
	合理化の不足	-		2.1		2.3		-		4.3		2.2		2.4		-				
	利幅の縮小	18.6		19.1		20.9		20.9		19.1		20.0		19.5		19.6				
	材料価格の上昇	58.1		61.7		46.5		55.8		44.7		42.2		39.0		43.5				
	下請の確保難	11.6		17.0		11.6		11.6		17.0		15.6		9.8		13.0				
	駐車場・資材置場の確保難	-		-		-		2.3		2.1		2.2		4.9		2.2				
	人件費の増加	14.0		14.9		9.3		7.0		12.8		11.1		17.1		8.7				
	人件費以外の経費の増加	4.7		4.3		4.7		2.3		4.3		2.2		2.4		2.2				
	技術力の不足	-		-		2.3		2.3		4.3		8.9		2.4		2.2				
	代金回収の悪化	-		-		-		2.3		2.1		-		2.4		-				
	天候の不順	2.3		-		2.3		2.3		2.1		4.4		2.4		4.3				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		2.2		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		2.1		2.3		-		-		-		2.4		2.2					
その他	-		-		2.3		-		-		2.2		2.4		-					
問題なし	7.0		-		9.3		4.7		12.8		13.3		12.2		6.5					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	18.6		36.2		41.9		46.5		40.4		40.0		31.7		43.5				
	経費を節減する	53.5		42.6		53.5		53.5		40.4		46.7		46.3		41.3				
	情報力を強化する	20.9		21.3		32.6		20.9		31.9		20.0		17.1		26.1				
	新しい工法を導入する	7.0		6.4		7.0		2.3		6.4		6.7		2.4		2.2				
	新しい事業を始める	-		2.1		-		-		2.1		-		-		-				
	技術力を高める	34.9		31.9		32.6		30.2		27.7		35.6		22.0		26.1				
	人材を確保する	27.9		34.0		37.2		39.5		31.9		37.8		34.1		41.3				
	パート化を図る	-		2.1		-		-		-		-		2.4		-				
	教育訓練を強化する	7.0		8.5		-		-		8.5		4.4		2.4		8.7				
	労働条件を改善する	7.0		14.9		4.7		11.6		6.4		4.4		7.3		4.3				
	不動産の有効活用を図る	7.0		4.3		2.3		4.7		2.1		4.4		4.9		2.2				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	9.3		8.5		9.3		7.0		10.6		15.6		19.5		10.9					
有効回答事業所数	43		47		43		43		47		45		41		46					

不動産業

転記表 No.1

2025年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		2023年		2023年		2024年		2024年		2024年		2024年		2025年		2025年		対 前期比	2025年 7～9月 期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業 況	良	い	-	4.3	13.6	5.3	14.3	4.5	17.4	9.5	21.7	13.6	9.1	13.0	8.7	13.6	25.0	17.4		12.5
	普	通	90.0	74.0	77.3	73.6	66.7	81.9	69.6	85.7	69.6	77.3	81.8	78.3	78.3	77.3	66.7	73.9		83.3
	悪	い	10.0	21.7	9.1	21.1	19.0	13.6	13.0	4.8	8.7	9.1	9.1	8.7	13.0	9.1	8.3	8.7		4.2
	D	・I	-10.0	-17.4	4.5	-15.8	-4.7	-9.1	4.4	4.7	13.0	4.5	0.0	4.3	-4.3	4.5	16.7	8.7		8.3
	修	正値	-10.9	-11.4	5.3	-15.5	-3.2	-12.8	6.4	2.5	8.9	9.7	0.5	2.4	-1.5	2.9	9.0	5.5	10.5	5.5
	傾	向値	-18.5		-14.6		-9.0		-4.2		1.4		3.7		3.2		4.8			
売 上 額	増	加	5.0	4.3	13.6	5.0	14.3	4.5	17.4	19.0	17.4	8.7	18.2	17.4	13.0	22.7	37.5	17.4		12.5
	変	ら ず	75.0	65.3	72.8	70.0	66.7	63.7	73.9	66.7	69.6	82.6	68.2	65.2	65.3	68.2	41.7	69.6		58.3
	減	少	20.0	30.4	13.6	25.0	19.0	31.8	8.7	14.3	13.0	8.7	13.6	17.4	21.7	9.1	20.8	13.0		29.2
	D	・I	-15.0	-26.1	0.0	-20.0	-4.7	-27.3	8.7	4.7	4.4	0.0	4.6	0.0	-8.7	13.6	16.7	4.4		-16.7
	修	正値	-14.6	-23.8	0.7	-15.5	-2.4	-27.4	6.9	-0.8	3.7	-1.3	3.0	5.4	-4.8	12.1	7.0	0.2	11.8	-18.7
	傾	向値	-15.6		-15.7		-13.6		-7.1		-0.3		2.7		2.8		3.3			
収 益	増	加	5.0	8.7	18.2	5.0	14.3	9.1	13.0	19.0	8.7	8.7	4.5	4.3	4.3	9.1	29.2	8.7		8.3
	変	ら ず	65.0	65.2	68.2	70.0	61.9	63.6	74.0	66.7	69.6	73.9	81.9	74.0	69.6	81.8	50.0	78.3		66.7
	減	少	30.0	26.1	13.6	25.0	23.8	27.3	13.0	14.3	21.7	17.4	13.6	21.7	26.1	9.1	20.8	13.0		25.0
	D	・I	-25.0	-17.4	4.6	-20.0	-9.5	-18.2	0.0	4.7	-13.0	-8.7	-9.1	-17.4	-21.8	0.0	8.4	-4.3		-16.7
	修	正値	-26.0	-14.1	4.8	-15.7	-4.7	-20.4	0.5	-0.2	-13.1	-6.7	-10.2	-10.8	-16.3	-3.3	-0.4	-9.2	15.9	-16.6
	傾	向値	-18.0		-18.3		-14.5		-10.2		-6.0		-6.2		-9.4		-9.9			
価 格 動 向	販	売 価 格	15.0	13.7	9.1	15.0	14.3	4.5	26.1	9.5	17.4	26.1	13.7	13.1	21.8	13.7	45.8	17.4		37.5
	〃	修 正 値	23.8	17.6	7.5	22.6	9.3	1.4	24.0	3.5	24.6	25.3	12.1	18.8	16.2	10.5	34.1	12.3	17.9	27.1
	〃	傾 向 値	10.3		12.2		12.3		14.6		16.4		17.3		18.8		22.2			
	仕	入 価 格	21.0	33.4	25.0	15.8	26.3	25.0	38.1	26.3	31.8	28.6	35.0	31.8	23.8	35.0	40.9	14.2		36.4
	〃	修 正 値	29.0	33.9	23.2	23.1	20.1	20.8	37.3	21.9	38.4	28.1	32.0	37.7	18.9	29.6	34.1	12.4	15.2	30.7
	〃	傾 向 値	35.5		33.6		29.1		27.0		29.0		31.6		32.5		32.5			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在	庫 数 量	-5.2	4.5	-4.7	-5.2	5.0	-14.2	4.6	0.0	0.0	4.6	9.5	4.6	0.0	9.5	4.4	0.0		0.0
	〃	修 正 値	-5.0	2.5	-2.2	-7.5	7.5	-10.2	-1.3	0.9	0.6	0.8	11.2	2.0	2.5	11.5	-2.1	2.5	-4.6	-3.8
	資	金 繰 り	-10.0	-21.7	-4.5	-5.0	-9.5	-13.6	-13.1	-9.5	-13.0	-13.1	-4.5	-8.7	-9.1	-4.5	0.0	4.3		-4.1
	〃	修 正 値	-10.4	-17.1	-6.6	-5.1	-6.8	-13.5	-7.9	-7.5	-12.2	-8.1	-8.2	-9.7	-7.8	-6.6	0.9	5.0	8.7	-2.2
前 年 同 期 比	売	上 額	-20.0		0.0		-9.5		-8.7		4.4		4.5		-4.3		16.6			
	収	益	-30.0		4.5		-9.5		-17.4		-13.1		-4.5		-21.8		0.0			
雇 用	残	業 時 間	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	4.5	4.2	4.3		0.0	
	人	手	-10.0	-4.3	-4.5	-10.5	0.0	-4.5	-4.3	0.0	-8.7	-8.7	-9.1	-8.7	-4.3	-9.1	-4.2	-4.3		-4.2
借 入 金	借	入 を し た 借 入 の 予 定 あり (%)	20.0	36.4	22.7	22.2	33.3	19.0	36.4	25.0	22.7	42.9	23.8	14.3	22.7	23.8	30.4	31.8		22.7
	借	入 し な い 借 入 の 予 定 なし (%)	80.0	63.6	77.3	77.8	66.7	81.0	63.6	75.0	77.3	57.1	76.2	85.7	77.3	76.2	69.6	68.2		77.3
	借	入 難 易 度	-5.8		-11.1		-5.3		-4.7		-9.1		-5.0		-9.1		-9.1			
有効回答事業所数			20		22		21		23		23		22		23		24			

江戸川区 産業経済部 経営支援課 調査計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)

表紙の写真：江戸川区全景

出典：江戸川画像文庫 (<https://photo.city.edogawa.tokyo.jp/pages/home.php>) より